

セキュアスマートアクセス 管理者向けマニュアル

ver. 1.1

Chapter 1 はじめに	5
1. ご利用にあたって	6
2. ログイン	9
3. メイン画面	10
Chapter 2 企業管理者管理	11
1. 企業管理者一覧	12
1. 企業管理者登録	12
2. 企業管理者更新	17
3. 企業管理者削除	17
2. 管理者の種別	18
3. 企業管理者パスワード変更	22
4. メモ	22
Chapter 3 部署管理	23
1. 部署階層管理	24
1. 部署階層新規登録	24
2. 部署階層編集	25
3. 部署階層削除	26
2. 部署階層一括ダウンロード	27
3. 部署階層一括アップロード	27
Chapter 4 ユーザ管理	29
1. ユーザ管理	30
2. ユーザ検索	32
1. フリーワードで検索	32
2. 対象部署で検索	32
3. 名前で検索	33
4. 電話番号で検索	33
5. 登録状況で検索	33
6. 状態で検索	33
7. サービスで検索	33
8. 検索結果ダウンロード	34
3. ユーザ登録	35
4. ユーザ情報編集	40
1. 端末 ID の設定と解除	42
2. 部署の変更	43
3. 状態の変更	43

4. ユーザ情報の変更	43
5. 閲覧設定	43
6. ポリシーパターン設定	43
5. サービス編集	44
1. ユーザ情報サービス設定：SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)	46
6. 登録状況・状態の変更	47
1. 利用停止，削除	48
2. 仮登録への変更	50
3. 利用停止解除	50
4. ロック解除	51
7. ユーザー一括ダウンロード	52
8. ユーザー一括アップロード	54
9. サービス設定一括ダウンロード	62
10. ダウンロードした CSV データの編集	64
1. CSV フォーマット：SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)	65
11. サービス設定一括アップロード	66
Chapter 5 設定	68
1. クライアント端末各種設定	69
1. ポリシーパターン選択	70
2. 自動終了設定	71
3. セッションタイムアウト時間	71
4. メール署名	71
5. タイムゾーン設定	71
6. UI 設定	71
7. 利用可能時間設定	72
8. 表示設定	72
9. サービスの自動表示設定	73
10. サービスのキャッシュ設定	73
2. 認証設定	74
1. 認証方式の指定	75
1. 企業共通	75
2. ユーザ個別指定	76
3. ユーザの利用デバイス別指定	77
2. 認証の種類	78
3. 認証詳細設定	79

1. 認証設定：モバイルコネクト BASIC 認証.....	80
2. 認証設定：モバイルコネクト MCOP 認証.....	81
3. サービス設定.....	83
1. サービスの自動関連付け設定	84
1. サービス設定雛形：SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有).....	85
2. サービス情報設定	86
3. サービス雛形管理	88
4. サービスセット管理.....	91
Chapter 6 お知らせ機能.....	95
1. ユーザ通知	96
1. 通知テンプレート選択	97
2. 通知ユーザ選択.....	98
2. 通知テンプレート.....	102
1. 通知テンプレート新規作成.....	102
2. 通知テンプレート編集	109
3. 通知テンプレート削除	109
Chapter 7 端末管理.....	110
1. 端末情報管理.....	111
1. 端末登録方式の変更	112
2. 共有端末利用の可否の変更	113
3. 新規登録.....	114
4. 端末情報とユーザ情報の紐付け・解除	117
5. 端末情報編集.....	119
6. 端末利用停止/利用停止解除.....	120
7. 端末情報削除.....	120
2. 端末情報一括ダウンロード	120
3. 端末情報一括アップロード	122
4. PC ブラウザ端末情報一括ダウンロード	125
Chapter 8 個別設定	128
1. 機能抑制設定.....	129
1. コピー&ペースト抑制	129
2. 外部からのアプリへのコピー&ペースト	129
3. 画面キャプチャ抑制.....	130
4. 画面キャプチャをおこなったユーザの利用停止.....	130
3. アプリ抑止（ブラックリスト）	130

1. 新規登録.....	131
2. 変更.....	134
3. 削除.....	135
4. ダウンロード.....	135
5. アップロード.....	137
4. アプリ抑止（ホワイトリスト）	143
1. 新規登録.....	144
2. 変更.....	146
3. 削除.....	147
Chapter 9 利用状況確認.....	148
1. 利用者アカウント利用状況一覧.....	149
1. 指定年月利用状況確認	149
2. 最終利用日時確認	153
Chapter 10 ポリシーパターン管理	157
1. ポリシーパターン管理	158
2. ポリシーパターン設定の更新	159
3. ポリシーパターン検索	159
4. ポリシーパターン新規作成	160
1. 部署内ユーザー一括選択	161
2. ユーザ選択	162
5. ポリシーパターン編集	163
6. ポリシーパターン削除	164
7. ポリシーパターン一括ダウンロード.....	165
8. ポリシーパターン一括アップロード.....	165
付録	168
エラーメッセージ一覧.....	169
1. アプリ画面エラー一覧	169
2. 企業管理画面エラー一覧.....	175
用語集	178

Chapter 1 はじめに

本書に対する概要と、Web ページへログインし、メイン画面を表示させるまでの流れの説明になります。

Chapter 1 はじめに

1. ご利用にあたって

本書は、企業管理者の方にユーザ管理あるいは各種運用管理を行っていただくための管理者画面操作マニュアルです。



前画面に戻る際は、Webブラウザの「戻る」ボタンではなく、各画面内にある「戻る」に相当するボタンをクリックするようにしてください。

日常運用操作に関連する本マニュアル内の項目番号は次のとおりです。

ユーザ登録

- 4-3 ユーザ登録
- 4-5 サービス設定
- 4-8 ユーザ情報のアップロード
- 4-9 サービス情報のダウンロード
- 4-11 サービス情報のアップロード
- 5-3 サービス設定雛形

ユーザ削除

- 4-6 登録状況・状態の変更
- 4-8 ユーザ情報のアップロード

サービス情報設定

- 4-5 サービス設定
- 4-9 サービス設定一括ダウンロード
- 5-3 サービス設定雛形

パスワード忘れへの対処

- 6-1 パスワード初期化メール送信

ロック解除

- 4-6 登録状況・状態の変更

端末変更

- 4-4 ユーザ情報編集
- 7 端末管理

端末登録

- 7 端末管理

端末紛失などによる一時的な利用停止

- 4-4 ユーザ情報編集

利用状況確認

- 9 利用者アカウント利用状況一覧

Chapter 1 はじめに

・ 凡例



: こちらのの中には注釈が書かれています。本文の内容と関連付けてご確認ください

《注意事項》

: こちらのの中には注意事項が書かれています。忘れずにご確認ください

: こちらのの中には **CSV** ファイルをアップロードする際の例が書かれています。
参考としてご利用ください。



: こちらは画像内の、注目してほしい箇所を囲っています。
本文の内容と関連付けてご確認ください。

Chapter 1 はじめに

ユーザが本システムを利用するために必要な企業管理者の作業を下図に示します。

各作業の操作手順は、記載の **Chapter** をご参照ください。



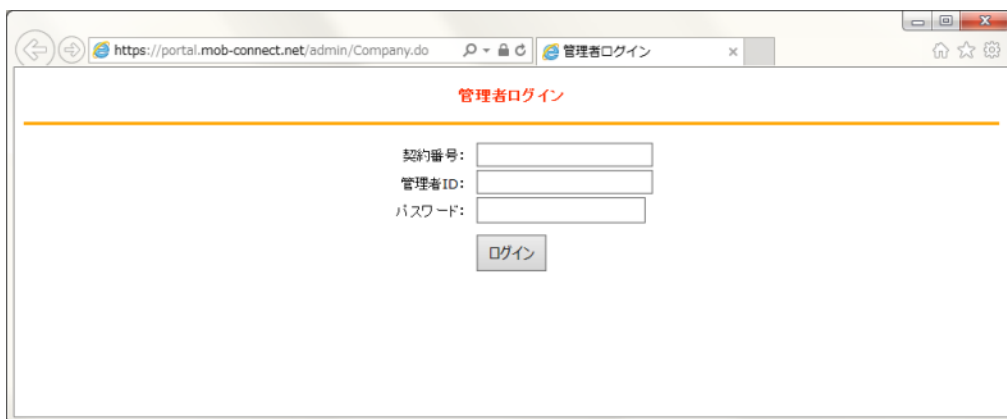
Chapter 1 はじめに

2. ログイン

PC ブラウザにて管理者用 Web ページにアクセスします。

管理者用 Web ページ URL : <https://portal.mob-connect.net/admin/Company.do>

契約番号・管理者ユーザ ID・パスワードをそれぞれのフィールドに入力して「ログイン」をクリックしてください。



契約番号の欄には、企業コードを入力してください。

管理者用 Web ページの操作が可能な接続元 IP アドレスが指定されていた場合に、指定 IP アドレス以外からアクセスを行うと下記のエラーページが表示されます。



IP アドレスの追加・変更はお申し込みが必要です。

Chapter 1 はじめに

3. メイン画面

ログイン直後のメイン画面です。

メニュー上部には、現在ログインしている契約番号が表示されます。

画面左のサイドメニューをクリックすると、画面左に当該画面が表示されます。



Chapter 2 企業管理者管理

企業管理者管理

企業管理者一覧

企業管理者パスワード変更

メモ

企業管理者について管理を行います。

1. 企業管理者一覧

登録されている管理者についての確認を行うことができます。また、ログイン中の管理者が初期企業管理者であれば企業管理者の登録・更新・削除を行うことができます。

1. 企業管理者登録

初期企業管理者の管理者は企業管理者一覧画面で「企業管理者登録」をクリックすることで管理者を登録することができます。ここで追加する管理者は機能の制限を設けられた制限管理者として登録されます。

企業管理者 ID・パスワードは必須ですので必ず入力してください。「登録」をクリック後に当該管理者が管理者 Web ページの操作を行うことができます。

Chapter 2 企業管理者管理

項目名	備考
企業管理者 ID	1～32 文字の半角英数記号で指定してください。
パスワード	企業管理者パスワードポリシーに則ったパスワードである必要があります。
氏名	企業管理者の氏名を入力してください。
メモ	管理者ユーザの補足情報を入力します。
状態	管理者ユーザの状態が有効か停止かを選択します。停止を指定した場合、管理者 Web ページにログインできません。

Chapter 2 企業管理者管理

《制限範囲》

制限範囲項目で制限対象を選択することで、部署及びポリシーパターンを指定した操作権限を付与することができます。部署については「Chapter3 部署管理」、ポリシーパターンについては「Chapter 10 ポリシーパターン管理」をご参照ください。

項目名	説明
制限対象	部署制限・ポリシーパターン制限を設ける場合にチェックをします。 チェックをした場合には部署・ポリシーパターン情報を持つ機能に関して、指定した部署・ポリシーパターンに属する対象しか操作することができなくなります。 ※ポリシーパターン設定が無効な場合にはポリシーパターン管理を除いたポリシーパターン情報を持つ項目の抑制はされません。
部署制限	「選択」をクリックし、企業内に登録されている部署から操作対象とする部署を選択してください。
ポリシーパターン制限	「選択」をクリックし、企業内に登録されているポリシーパターンから操作対象とするポリシーパターンを選択してください。



制限対象にチェックがあり、対象の制限を指定していない場合には、該当情報を持つ項目で操作範囲外として扱われますのでご注意ください。

Chapter 2 企業管理者管理

《機能制限》

管理者が利用する機能を指定することができます。チェックを入れた項目が管理者用 Web ページの操作する機能となります。



WEB ログインにチェックがない場合、管理者 Web ページにログインできないのでご注意ください。



追加・更新・削除は参照権限がないと操作できません。

CSV ダウンロードの機能は参照権限があればご利用いただけます。

登録済みの管理者権限のテンプレートを適用することで、企業管理者設定 [新規登録] 画面での権限の設定を省略することができます。テンプレート選択から管理者に設定したい権限テンプレートを選択し「適用」をクリックしてください。

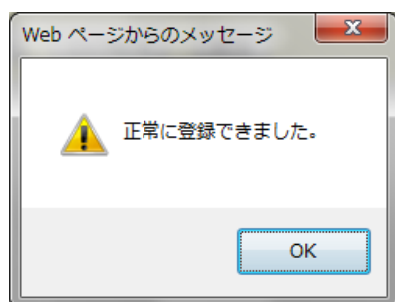


制限対象にチェックがあり、対象の制限を指定していない場合には、該当情報を持つ項目で操作範囲外として扱われますのでご注意ください。



テンプレートを選択後「適用」をクリックした際、それ以前に「パスワード」に入力されていた情報はクリアされてしまうのでご注意ください。

「登録」をクリックすると、正常に登録がされた場合は下記ポップアップの表示と共に作成した管理者がリストに追加されている管理者一覧が表示されます。



Chapter 2 企業管理者管理

2. 企業管理者更新

初期企業管理者の管理者は企業管理者一覧画面で企業管理者 ID をクリックすることで管理者情報の更新をすることができます。また、企業管理一覧画面で管理者を選択すると、複数の管理者の状態を一括で変更することができます。

パスワードは入力されない限り更新されません。更新画面で設定可能な企業管理者の情報は企業管理者登録と同じ構成ですので、「1. 企業管理者登録」をご参照ください。

3. 企業管理者削除

企業管理者一覧画面で企業管理者を選択し「削除」をクリックすると企業管理者の削除を行うことができます。



初期企業管理者である admin1～admin6 は削除しないでください。

2. 管理者の種別

企業管理者は権限によって利用できる機能が異なります。

- ・初期企業管理者

企業管理者(admin1～admin6)権限です。

項目名		参照	追加	更新	削除
WEB ログイン		○			
ユーザ管理		○	○	○	○
	ユーザ状態変更			○	
	サービス設定		○	○	○
端末管理		○	○	○	○
	端末状態変更			○	
お知らせ機能					
	ユーザ通知	○		○	
	通知テンプレート	○	○	○	○
利用状況確認					
	利用者アカウント利用状況一覧	○			
部署管理		○	○	○	○
ポリシーパターン管理		○	○	○	○
設定					
	携帯アプリ各種設定	○		○	
	認証設定	○		○	
	サービス設定	○	○	○	○
	サービス雛形管理	○	○	○	○
	サービスセット管理	○	○	○	○
	アダプタ設定	○		○	
個別設定					
	機能抑制設定	○		○	
	誤送信防止設定	○		○	
	アプリ抑止（ブラックリスト）	○	○	○	○
	アプリ抑止（ホワイトリスト）	○	○	○	○
	ファイルコンテンツ制御	○		○	
企業管理者管理		○	○	○	○

Chapter 2 企業管理者管理

・一般企業管理者

企業管理者管理以外の操作が可能な管理者権限です。通常はこちらの管理者で各種の操作を行ってください。

項目名		参照	追加	更新	削除
WEB ログイン		○			
ユーザ管理		○	○	○	○
	ユーザ状態変更			○	
	サービス設定		○	○	○
端末管理		○	○	○	○
	端末状態変更			○	
お知らせ機能					
	ユーザ通知	○		○	
	通知テンプレート	○	○	○	○
利用状況確認					
	利用者アカウント利用状況一覧	○			
部署管理		○	○	○	○
ポリシーパターン管理		○	○	○	○
設定					
	携帯アプリ各種設定	○		○	
	認証設定	○		○	
	サービス設定	○	○	○	○
	サービス雛形管理	○	○	○	○
	サービスセット管理	○	○	○	○
	アダプタ設定	○		○	
個別設定					
	機能抑制設定	○		○	
	誤送信防止設定	○		○	
	アプリ抑止（ブラックリスト）	○	○	○	○
	アプリ抑止（ホワイトリスト）	○	○	○	○
	ファイルコンテンツ制御	○		○	
企業管理者管理					

Chapter 2 企業管理者管理

・一部操作可企業管理者

各種設定の参照とユーザ状態の変更のみできる管理者権限です。

項目名		参照	追加	更新	削除
WEB ログイン		○			
ユーザ管理		○			
	ユーザ状態変更			○	
	サービス設定				
端末管理		○			
	端末状態変更				
お知らせ機能					
	ユーザ通知	○			
	通知テンプレート	○			
利用状況確認					
	利用者アカウント利用状況一覧	○			
部署管理		○			
ポリシーパターン管理		○			
設定					
	携帯アプリ各種設定	○			
	認証設定	○			
	サービス設定	○			
	サービス雛形管理	○			
	サービスセット管理	○			
	アダプタ設定	○			
個別設定					
	機能抑制設定	○			
	誤送信防止設定	○			
	アプリ抑止（ブラックリスト）	○			
	アプリ抑止（ホワイトリスト）	○			
	ファイルコンテンツ制御	○			
企業管理者管理					

Chapter 2 企業管理者管理

・参照専用企業管理者

各種設定の参照のみできる管理者権限です。

項目名		参照	追加	更新	削除
WEB ログイン		○			
ユーザ管理		○			
	ユーザ状態変更				
	サービス設定				
端末管理		○			
	端末状態変更				
お知らせ機能					
	ユーザ通知				
	通知テンプレート				
利用状況確認					
	利用者アカウント利用状況一覧	○			
部署管理		○			
ポリシーパターン管理		○			
設定					
	携帯アプリ各種設定	○			
	認証設定	○			
	サービス設定	○			
	サービス雛形管理	○			
	サービスセット管理	○			
	アダプタ設定	○			
個別設定					
	機能抑制設定	○			
	誤送信防止設定	○			
	アプリ抑止（ブラックリスト）	○			
	アプリ抑止（ホワイトリスト）	○			
	ファイルコンテンツ制御	○			
企業管理者管理					

CSV 詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

3. 企業管理者パスワード変更

現在ログインしている管理者ユーザのパスワードを変更することができます。

パスワード変更

企業コード x7745

企業名 総合試験フル

現在のPassword

新しいPassword

新しいPassword(再入力)

更 新

4. メモ

管理者ユーザのメモを変更することができます。
ここで設定したメモは、管理者一覧に表示されます。

メモ変更

メモ

変 更

Chapter 3 部署管理

部署管理

部署階層管理

部署階層一括ダウンロード

部署階層一括アップロード

部署に関する情報についての設定情報の管理を行います。

部署はユーザ登録を行う際の入力必須項目です。部署の単位で該当部署に所属するユーザに対して一括設定を行うことが可能です。

ユーザ登録については「**Chapter 4 ユーザ管理**」をご参照ください。

Chapter 3 部署管理

1. 部署階層管理

部署を選択して「検索」をクリックすると、指定部署以下の部署情報が表示されます。

「すべて」を選択した場合は全部署が表示されます。

結果一覧の項目名をクリックすることで、その項目名でソートすることができます。

「ダウンロード」をクリックすると、現在画面で表示されている部署情報を CSV ファイルでダウンロードすることができます。

部署階層管理

新規作成

部署

すべて

検索

ダウンロード

1/1ページ (11件)

1		第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	
編集	経営企画室						編集
編集	大阪支社						編集
編集	大阪支社	大阪営業所					編集
編集	東京本社						編集
編集	東京本社	開発部					編集
編集	東京本社	開発部	システム開発室				編集
編集	東京本社	開発部	運用管理室				編集
編集	東京本社	総務部					編集
編集	東京本社	人事部					編集
編集	東京本社	人事部	採用課				編集
編集	東京本社	営業部					編集

1. 部署階層新規登録

部署階層一覧画面の「新規作成」をクリックすると、次の部署階層新規登録画面に遷移しますので、部署コード・親部署・部署名を指定して「登録」をクリックします。

部署階層管理[新規]

一覧画面に戻る

部署コード

親部署

指定しない

指定しない

部署名

メモ

登録

Chapter 3 部署管理

部署階層管理[新規]

一覧画面に戻る

部署コード

Sales2

親部署

[[Tokyo] 東京本社

指定しない

部署名

第二営業部

メモ

登録

部署コード	1～100 文字の半角英数記号で指定してください。
親部署	作成する部署の上位階層を指定します。階層は第 5 階層までですので、第 5 階層目の部署は部署選択には表示されません。「指定しない」をクリックすると第 1 階層目の部署作成となります。
部署名	1～100 文字で指定してください。
メモ	部署の補足情報を入力できます。

2. 部署階層編集

部署階層一覧画面の「編集」をクリックすると、次の部署階層編集画面に遷移します。
ここでは、親部署・部署名・メモの変更を行うことができます。

部署階層管理[編集]

一覧画面に戻る

編集対象部署コード

development

編集対象部署

東京本社／開発部／システム開発室

親部署

[dev] 東京本社／開発部

指定しない

部署名

システム開発室

メモ

更新

削除

《親部署の変更》

部署階層情報を変更することができます。
更新部署の配下に部署が存在する場合は、配下部署の部署階層も変更されます。

Chapter 3 部署管理

指定できる親部署は更新後の部署階層が第五階層になる部署までです。

《部署名の変更》

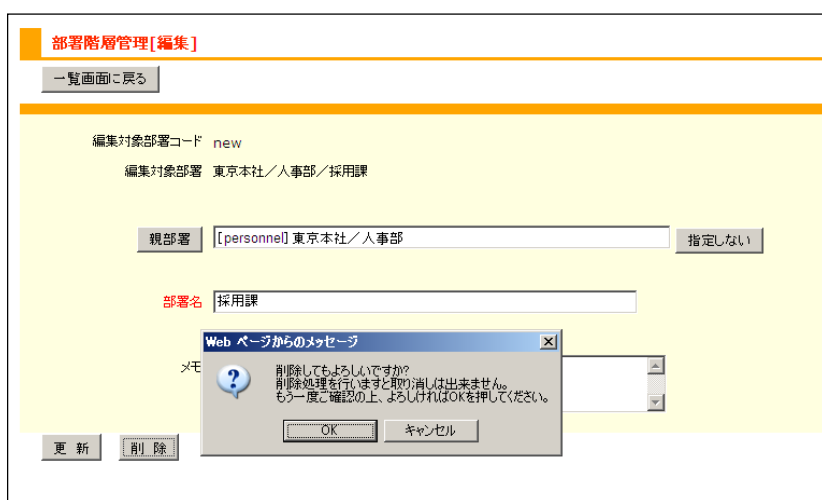
部署名を変更することができます。部署名は必須ですので必ず入力してください。

《メモの変更》

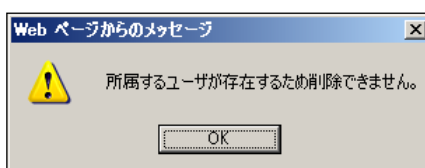
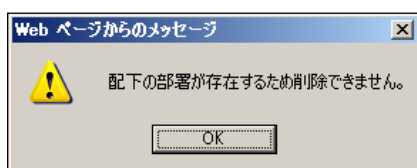
メモを変更することができます。

3. 部署階層削除

部署階層編集画面の「削除」をクリックすると、部署階層を削除することができます。



対象部署の下層に部署が存在する場合、または対象部署に所属するユーザが存在する場合は、次のエラーとなり削除を行うことができません。



「標準」、「保守用（削除しないでください）」の二つの部署は削除しないようご注意ください。

2. 部署階層一括ダウンロード

部署階層一括ダウンロードをクリックすると、次の部署階層一括ダウンロード画面に遷移します。ダウンロードをクリックすると、現在登録されている全ての部署階層情報を CSV 形式でダウンロードできます。ダウンロードされる CSV ファイルは、部署階層一括アップロードで使用するフォーマットとなります。



部署階層一括ダウンロード

部署データをダウンロードし、CSVファイルに保存します。

ダウンロード

3. 部署階層一括アップロード

部署階層一括アップロードをクリックすると、次の部署階層一括アップロード画面に遷移します。



部署階層一括アップロード

☒ 追加 ☐ 更新 ☐ 削除

部署データに取り込みたいファイルを指定してください

参照...

アップロード

処理の種類を「追加」・「更新」・「削除」から選択し、「参照」をクリックして登録情報が入った CSV ファイルを指定します。

CSV の登録内容にエラーがない場合、「アップロード」をクリックすると次の画面に遷移しますので「登録」をクリックして一括処理を行います。



部署階層アップデート確認

アップロードデータ 追加: 2件 エラー: 0件

登録

Chapter 3 部署管理

CSV の登録内容にエラーが検出されると、次のようにエラー内容が表示され「登録」のクリックができない状態になります。CSV を修正し、再度部署階層一括アップロードをクリックしてファイル指定を行って下さい。

部署階層アップデート確認

アップロードデータ 追加: 1件 エラー: 2件

1/1ページ (2件)

1

操作	行数	エラー内容
追加	2行目	指定された部署コードは既に使用されています。
追加	3行目	指定された部署コードは既に使用されています。

登録

部署階層アップロード用 CSV ファイルのフォーマットは次のとおりです。

列番号	項目名	最大文字数	利用可能文字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	部署 ID	100	半角英数記	○	○	○	部署コードを指定します。
2	部署名	100	すべて	○	○		部署名を指定します。
3	親部署 ID	100	すべて				親部署 ID を指定すると、その親部署の直下に配置されます。指定しない場合は第一階層部署となります。
4	メモ	100	すべて				

《CSV ファイルの例》

部署 ID, 部署名, 親部署 ID, メモ
 tokyo, 東京本社, ,
 dev, 開発部, tokyo,

《注意事項》

- ・ 1 行目はヘッダ行となりますので、上記のとおり記載してください。
- ・ CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- ・ CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。
- ・ CSV ファイルアップロード処理時、ファイル内容に 1 件でもエラーが検出された場合、当該ファイルはアップロードされません。

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

Chapter 4 ユーザ管理

ユーザ管理

- ユーザ管理
- ユーザー一括ダウンロード
- ユーザー一括アップロード
- サービス設定一括ダウンロード
- サービス設定一括アップロード

ユーザに関する情報や利用サービスについての情報管理を行います。

Chapter 4 ユーザ管理

1. ユーザ管理

ユーザ毎に設定できる項目を下図に示します。

一括設定の場合は、CSV アップロード機能でも設定できます。

ここでは、上部にユーザ数の情報（登録済ユーザ数と登録可能ユーザ数）・ユーザの「新規登録」ボタン・ならびにユーザ情報検索が表示され、下部にはユーザー一覧が 1 ページあたり 20 ユーザで表示され、ID・名前・カナ・部署・登録状況・停止中・ロック中・電話番号をクリックするとその項目でソートされます。

一覧には、以下の情報が表示されます。

項目名	備考
ID	エンドユーザを特定するためのアカウント名が表示されます。
名前	利用者の氏名が表示されます。
カナ	利用者の氏名のカナが表示されます。
部署	利用者の所属部署が表示されます。
登録状況	ユーザの登録状態が表示されます。 ・仮登録：ID に端末 ID の登録がない状態 ・本登録：ID に端末 ID の登録がある状態
停止中	ログインが許可されていない状態の場合、「○」が表示されます。
ロック中	一定回数以上認証に失敗したことによりアカウントロック状態の場合「○」が表示されます。
電話番号	登録された端末の電話番号が表示されます。
各サービス名称	Exchange、ファイルサーバなどユーザのサービス登録状況が表示されます。

1. フリーワードで検索

ただし部署コード、端末 ID、管理者使用欄 1～2、ポリシーパターン ID、ポリシーパターン名は検索対象外です。

フリーワード	営業
対象部署	すべて
名前	
電話番号	

部署コードを指定して「検索」をクリックするか、部署をクリックすると、ユーザ検索画面に検索対象の部署が表示されます。検索対象は指定部署ならびにその配下です。

部署選択

部署コード指定検索 ※完全一致検索

- すべて
 - [management] 経営企画室
 - + [osaka] 大阪支社
 - [tokyo] 東京本社
 - + [dev] 開発部
 - [general] 総務部
 - + [personnel] 人事部
 - [sales] 営業部
 - [zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz] 未所属

フリーワード	<input type="text"/>
対象部署	[dev] 東京本社／開発部
名前	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>

Chapter 4 ユーザ管理

3. 名前で検索

姓名あるいはカナで検索します。

対象部署	すべて
名前	山
電話番号	

4. 電話番号で検索

電話番号 1～3 で検索します。

電話番号	012
登録状況	<input checked="" type="checkbox"/> すべて <input checked="" type="checkbox"/> 本登録 <input checked="" type="checkbox"/> 仮登録
状態	全て ▼

5. 登録状況で検索

ユーザの登録状況で検索します。

電話番号	
登録状況	<input type="checkbox"/> すべて <input checked="" type="checkbox"/> 本登録 <input type="checkbox"/> 仮登録
状態	全て ▼

6. 状態で検索

ユーザの状態で検索します。

7. サービスで検索

ユーザが利用中のサービスを指定して検索します。

全てを選択した場合は利用中のサービスを指定せずに検索します。

Chapter 4 ユーザ管理

8. 検索結果ダウンロード

ユーザー一覧の上部に表示されている「ダウンロード」をクリックすると、ユーザ検索結果の CSV ファイルをダウンロードすることができます。



The screenshot shows a web interface for user management. At the top, there is a search bar with a '検索' (Search) button. Below the search bar, there is a 'ダウンロード' (Download) button. Underneath the download button, it says '1/1ページ (14件)' (1/1 page (14 items)). Below this, there is a table with the following columns: 検索 (Search), ID, 名前 (Name), カナ (Kana), 部署 (Department), 登録状況 (Registration Status), 停止中 (On Hold), ロック中 (Locked), 電話番号 (Phone Number), Exchange, ファイルサーバ (File Server), and ブラウザ (Browser). The first row of the table shows a user with ID 000005, Name 山田 花子 (Yamada Hanako), Kana ヤマダ ハナコ, Department 運用管理部 (Operation Management Department), Registration Status 既登録 (Already Registered), and Phone Number 09000100005. The other columns have icons or symbols.

検索	ID	名前	カナ	部署	登録状況	停止中	ロック中	電話番号	Exchange	ファイルサーバ	ブラウザ
<input type="checkbox"/>	000005	山田 花子	ヤマダ ハナコ	運用管理部	既登録			09000100005	○	○	*



検索結果をダウンロード後は下図の「再読み込み」をクリックしないと、画面下部に表示されるユーザ状態の一括変更ボタンがクリックできません。



3. ユーザ登録

ユーザ（利用者アカウント）管理[新規]			
一覧画面に戻る			
ユーザ情報登録			
	ユーザID*		
	認証方式 （※） （スマートフォン）	企業のデフォルト認証方式と同じ(モバイルコネクトBASIC機体認証) ▼	
	認証方式 （※） （PCブラウザ）	企業のデフォルト認証方式と同じ(モバイルコネクトBASIC機体認証) ▼	
	姓 名前（姓）		名 名前（名）
	カナ（姓）		カナ（名）
	部署*	選択してください	
	役職		
	ポリシーバターン	{zzzzzzzzzzzzzzzzzzzz}指定なし ▼	
	閲覧設定	公開 ▼	
	状態	利用可能 ▼	
	サービスセット	指定なし ▼	
	端末ID（※）	専有端末	
		共有端末（手動）	
	電話番号 1		E-MAIL 1
	電話番号 2		E-MAIL 2
	電話番号 3		E-MAIL 3
	〒		
	都道府県		
	市町村		
	番地		
	FAX		
	URL		
	メモ		
	管理者使用権 1 （※）		
	管理者使用権 2 （※）		
(※)・・・フリーワード検索の検索対象外です。			
登 録			

Chapter 4 ユーザ管理

必須項目は以下の 2 項目です。

必須項目名	備考
ユーザ ID	下記の条件を満たす文字列を設定可能です。 ■文字数 ・1 文字以上 32 文字以下 ■文字種別 ・半角英文字(大文字と小文字は区別されません) ・半角数字 ・半角ハイフン(-) ・半角アンダースコア(_) ・半角ドット(.)
部署	「部署」をクリックすると別ウィンドウで部署選択画面が表示されます。 ユーザが所属する部署を指定してください。

部署選択

部署コード指定検索 ※完全一致検索

- [management] 経営企画室
 - [osaka] 大阪支社
 - [tokyo] 東京本社
 - [dev] 開発部
 - [development] システム開発室
 - [support] 運用管理室
 - [general] 総務部
 - [personnel] 人事部
 - [sales] 営業部

その他のユーザ情報（名前・カナ・役職・電話番号・住所など）の登録は任意です。

Chapter 4 ユーザ管理

❗ ポリシーパターン設定が有効の場合、ユーザに紐づくポリシーパターンを選択することができます。
ポリシーパターンについては「Chapter 10 ポリシーパターン管理」をご参照ください、

The screenshot shows a user management form with the following fields:

- 部 (Department):** A dropdown menu with the text "選択してください" (Please select).
- 役職 (Position):** A text input field.
- ポリシーパターン (Policy Pattern):** A dropdown menu with the following options: "指定なし" (None), "[admin]管理者ポリシー" (Admin Policy), "[manager]部長ポリシー" (Manager Policy), and "[sales]営業部ポリシー" (Sales Policy).
- 閲覧設定 (View Setting):** A text input field.
- 状態 (Status):** A dropdown menu with the text "利用可能" (Available).

The screenshot shows a user management form with the following fields:

- 状態 (Status):** A dropdown menu with the text "利用可能" (Available).
- サービスセット (Service Set):** A dropdown menu with the following options: "指定なし" (None), "(set1)サービス設定1" (Service Setting 1), and "(set2)サービス設定2" (Service Setting 2).

ユーザ ID・メールアドレス・部署のならびに任意指定のユーザ情報を入力して「登録」をクリックすることによりユーザの新規登録が完了します。

当該ユーザの登録状況は「仮登録」となり、端末からのログインができるようになります。

❗ 端末 ID の表示は、端末利用モードにより異なります。端末 ID については「Chapter 7 端末管理 3. 新規登録」をご参照ください。

《専有端末のみ》

《共有端末が利用可能》

The screenshot shows a user management form with the following fields:

- 端末ID (※) (Terminal ID):** A text input field.
- 専有端末 (Dedicated Terminal):** A text input field.
- 共有端末 (手動) (Shared Terminal (Manual)):** A text input field.
- 選択... (Select...):** A button next to the "専有端末" field.
- 選択... (Select...):** A button next to the "共有端末 (手動)" field.

Chapter 4 ユーザ管理

仮登録完了後、ユーザ一覧でユーザ ID をクリックすると、下記のように表示されます。

①

ユーザ（利用者アカウント）管理[詳細]

ユーザ情報編集 サービス編集 一覧画面に戻る

ID	testuser01
認証方式（※） （スマートフォン）	企業のデフォルト認証方式と同じ（モバイルコネクトBASIC機体認証）
認証方式（※） （PCブラウザ）	企業のデフォルト認証方式と同じ（モバイルコネクトBASIC機体認証）
名前	渋谷 太郎
名前カナ	シバヤ タロウ
部署コード（※）	000
部署	標準
役職	
ポリシーパターン ID（※）	ZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZ
ポリシーパターン 名（※）	指定なし
最初のログイン日	
最終ログイン日	
登録状況	仮登録
状態	利用可能
閲覧設定	公開
有効サービス	[return_mail_service_name] [Exchange2013]
端末ID（※）	専有端末 <input type="checkbox"/> 共有端末（手動） <input type="checkbox"/> 共有端末（自動） <input type="checkbox"/>
TEL1	
TEL2	

②

①

ID	user04
パスワード	*****
名前	山田 太郎
名前カナ	ヤマダ タロウ

②

部署コード（※）	general
部署	東京本社／総務部
役職	
最初のログイン日	

Chapter 4 ユーザ管理

 ユーザの初回ログインもしくは端末情報事前登録(Chapter 7 端末管理 1. 端末情報管理 3. 新規登録)した場合には、登録状況は「本登録」に遷移します。

[illegible]

4. ユーザ情報編集

ユーザー一覧でユーザ ID をクリックすると、ユーザ情報参照画面に遷移します。

ユーザ(利用者アカウント)管理[一覧]

現在のユーザ数 : 96/10000

新規作成

フリーワード

tester01

対象部署

すべて

名前

電話番号

登録状況

☒ すべて

☒ 本登録

☒ 仮登録

状態

全て

利用サービス

全て

検索

ダウンロード

1/1ページ (1件)

1

	ID	名前	カナ	部署	登録状況	停止中	ロック中	電話番号1	メール通知	Exchange2013	Notes9.0	O365	POP:Ex2016
<input type="checkbox"/>	tester01			標準	本登録			00000000000	○	×	×	×	×

表示されている一覧のうち、チェックをつけたアカウントに対し、一括して以下の操作が可能です。

端末ID初期化

利用停止

利用停止解除

ロック解除

Chapter 4 ユーザ管理

画面上部の「ユーザ情報編集」をクリックするとユーザ情報編集画面に遷移しユーザ情報変更を行うことができます。

ユーザ(利用者アカウント)管理[詳細]

ユーザ情報編集

サービス編集

一覧画面に戻る

ID	tester01		
認証方式(*) (スマートフォン)	企業のデフォルト認証法と同じ(モバイルコネクトBASIC認証)		
認証方式(*) (PCブラウザ)	企業のデフォルト認証法と同じ(モバイルコネクトBASIC認証)		
名前			
名前カナ			
部署コード(*)	000		
部署	標準		
役職			
ポリシーパターンID (*)	000		
ポリシーパターン名 (*)	標準		
最初のログイン日	2018年06月08日 16時54分45秒		
最終ログイン日	2018年07月20日 17時07分30秒		
登録状況	本登録		
状態	利用可能		
閲覧設定	非公開		
有効サービス	[メール通知] [forWeb] [forMail] [管理用(メール連携)] [forWeb.Com] [ファイル管理] [Exchange2010(負荷)]		
端末ID(*)	専有端末	tester01	<input type="checkbox"/>
	共有端末 (手動)		<input type="checkbox"/>
	共有端末 (自動)	6F627473-B335-4993-B186-DDE287AA69E8	
TEL1	00000000000		
TEL2	00000000001		
TEL3	00000000002		
E-Mail1			
E-Mail2			
E-Mail3			
〒			
都道府県			
市町村			
番地			
FAX			
URL			
メモ	<div></div>		
管理者 使用権1(*)	<div></div>		
管理者 使用権2(*)	<div></div>		

(※)・・・フリーワード検索の検索対象外です。

端末ID初期化

利用停止

利用停止解除

ロック解除

アカウント削除

Chapter 4 ユーザ管理

1. 端末 ID の設定と解除

当該ユーザからの端末 ID 解除（ユーザと端末 ID の紐付けをリセット）あるいは端末 ID の設定（ユーザと端末 ID の紐付け設定）を行います。端末 ID については「Chapter 7 端末管理 3. 新規登録」をご参照ください。

The screenshot displays two parts of the terminal ID management interface. The top part shows a single terminal ID 'ser353698014202273' with a '選択...' button. The bottom part shows a list of terminal IDs with columns for '専用端末' (Dedicated terminal), '共有端末 (手動)' (Shared terminal (manual)), and '共有端末 (自動)' (Shared terminal (automatic)). Each entry has a '選択...' button.

端末 ID 欄右の「選択」をクリックして利用端末選択画面に遷移します。

The screenshot displays the '利用端末選択' (Select Utilization Terminal) screen. It includes a form for selecting a terminal ID, a table of available terminals, and a modal for selecting a terminal.

端末ID	アプリ種別	キャリア	メーカー	機種名	メモ	状態
<input type="checkbox"/> 05004019746337_gp_ezweb.ne.jp	EZアプリ	KDDI		CA001		利用可能
<input type="checkbox"/> Va51k98VC42j1Ctgea	不明	その他				利用可能
<input type="checkbox"/> ser353698014202273	iアプリ	docomo	SHARP	SH905i		利用可能

追加 >>

<< 削除

OK キャンセル

Chapter 4 ユーザ管理

2. 部署の変更

「部署」をクリックすると部署選択画面が表示され、所属部署を変更することができます。

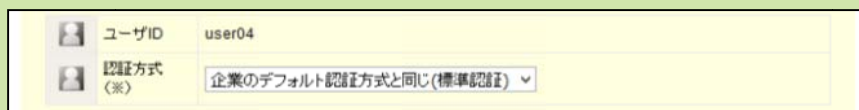
3. 状態の変更

ロックあるいは利用停止の解除、利用停止への変更ができます。

利用可能	ロックあるいは利用停止の解除
利用停止	利用停止設定

4. ユーザ情報の変更

名前・カナ・役職・電話番号・E-MAIL・住所・メモなどのユーザ情報を変更することができます。



The screenshot shows a user information form with two main fields. The first field is labeled 'ユーザID' (User ID) and contains the text 'user04'. The second field is labeled '認証方式 (※)' (Authentication Method) and contains a dropdown menu with the selected option '企業のデフォルト認証方式と同じ(標準認証)' (Same as the enterprise default authentication method (Standard Authentication)).

5. 閲覧設定

この設定はサービスには反映されません。

6. ポリシーパターン設定

ポリシーパターン設定が有効の場合、ユーザに紐づくポリシーパターンを変更することができます。
(ポリシーパターン設定が無効の場合は変更できません。)

Chapter 4 ユーザ管理

5. サービス編集

ユーザ情報参照画面上部の「サービス編集」をクリックすることにより、ご利用の各サービスへのアクセス情報をユーザ単位に設定することができます。



ユーザ(利用者アカウント)管理[詳細]		
ユーザ情報編集	サービス編集	一覧画面に戻る
ID	user11	
認証方式(*) (スマートフォン)	モバイルコネクト MCOP認証	
認証方式(*) (PCブラウザ)	モバイルコネクト MCOP認証	
名前		
名前カナ		
部署コード(*)	000	
部署	標準	

各サービス編集画面には、「サービス選択」を開きサービス名を選択することで遷移します。

Chapter 4 ユーザ管理



「サービス設定雛形」をクリックすることにより、雛形（テンプレート）として設定された情報が転記されます。サービス雛形設定は「Chapter 5 設定 3. サービス設定 3. サービス雛形管理」をご参照ください。

「初期化」をクリックすると、当該ユーザが端末からログインした時のトップメニューにそのサービスが表示されなくなります。

本設定は、CSV によるサービス設定一括アップロードにより複数ユーザ分をまとめて処理することも、エンドユーザが端末にて設定することも可能です。

各サービスにおける設定画面は、次の「ユーザ情報サービス設定」の各項目をご確認ください。
サービス設定項目のうち「サービス名」は端末でログインした際のトップメニューに表示される名称（メニュー名）となります。

.

Chapter 4 ユーザ管理

1. ユーザ情報サービス設定 : SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)

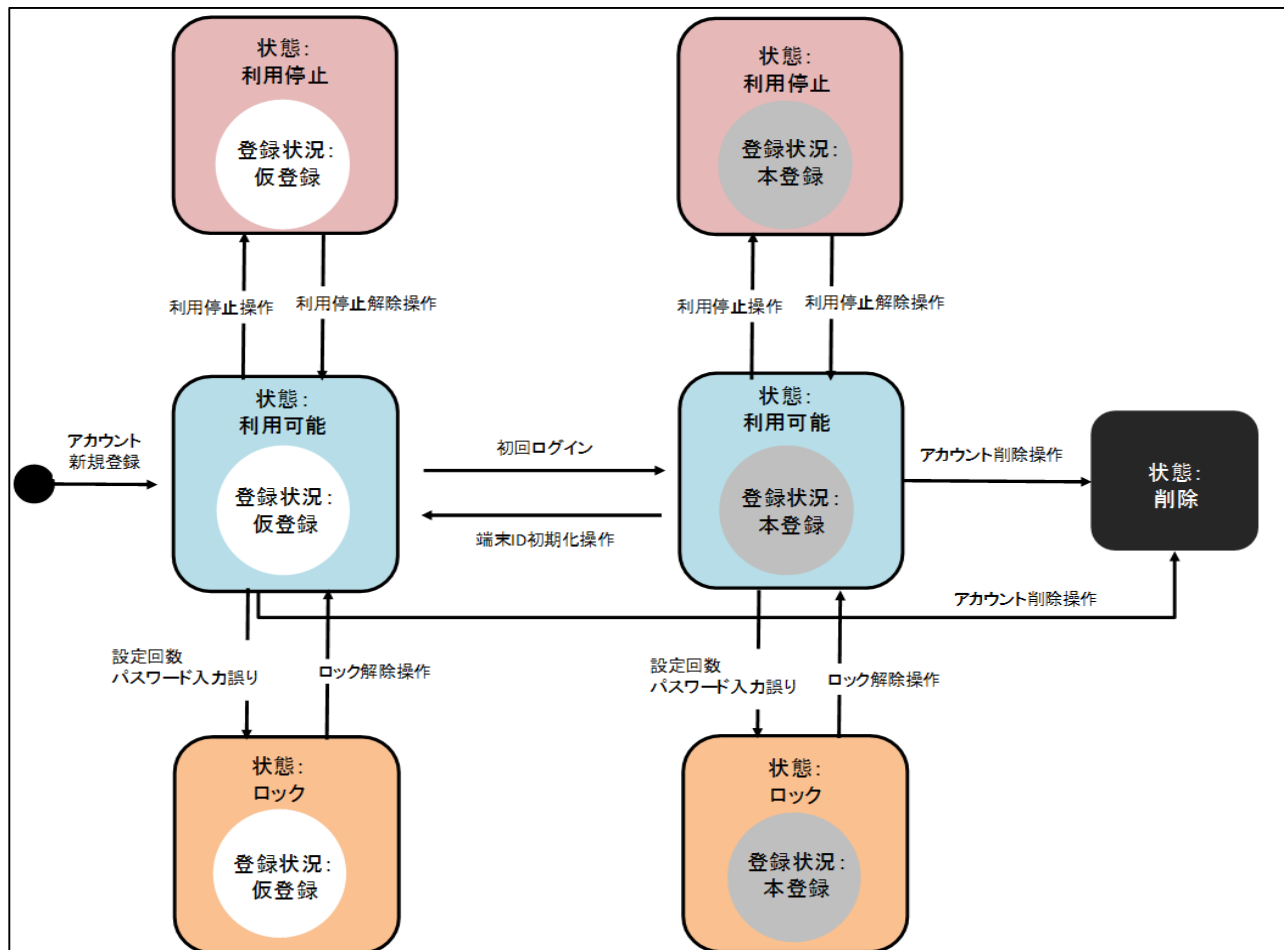
ユーザ情報参照画面上部の「サービス編集」をクリックし SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)サービスを選択すると次のユーザ（サービス設定）[編集]画面が表示されます。ここではユーザ単位のアクセス情報を設定することができます。

項目名	必須	備考
サービス名	○	画面上に表示する当該サービスの名称です。
VPN グループ名		利用者に VPN グループ名を払出す場合に入力します。
固定 IP アドレス		利用者に固定 IP アドレスを払出す場合に入力します。 「xxx.xxx.xxx.xxx」(x には数字が入り、半角ドット「.」区切り)の形式で指定します。
サブネットマスク		利用者に固定 IP アドレスを払出す場合に IP ネットマスクを入力します。 「xxx.xxx.xxx.xxx」(x には数字が入り、半角ドット「.」区切り)の形式で指定します。

6. 登録状況・状態の変更

操作できる項目はユーザの登録状況により異なります。

登録状況・状態の変化は遷移図に示します。



Chapter 4 ユーザ管理

1. 利用停止、削除

《利用停止》

ユーザの状態を利用停止とすることにより、ユーザ情報を保持したままでログイン不可にすることができます。

利用停止は、次のいずれかの方法で行うことができます。

- ① ユーザー一覧・ユーザ情報参照・ユーザ情報編集画面にて「利用停止」をクリック

《※》…フリーワード検索の検索対象外です。

端末ID初期化 利用停止 利用停止解除 ロック解除 アカウント削除

1/1ページ (13件)

1

<input type="checkbox"/>	ID	名前	登録状況
<input type="checkbox"/>	user13	近藤 由紀	本登録
<input type="checkbox"/>	user02	林 浩一	本登録
<input checked="" type="checkbox"/>	user14	井上 哲郎	本登録
<input type="checkbox"/>	user07	橋本 史朗	本登録
<input checked="" type="checkbox"/>	user03	田中 次郎	本登録
<input type="checkbox"/>	user01	山本 浩	本登録
<input type="checkbox"/>	user11	竹内直哉	仮登録
<input type="checkbox"/>	user04	山田 太郎	本登録
<input type="checkbox"/>	user12	中田 浩二	仮登録
<input type="checkbox"/>	user05	山田 花子	本登録
<input type="checkbox"/>	user09	高橋 京子	本登録
<input type="checkbox"/>	user10	佐々木 小次郎	本登録
<input type="checkbox"/>	user08	杉本 雄二	本登録

表示されている一覧のうち、チェックをつけたアカウントに対し、一括して以下の操作が可能です。

端末ID初期化 利用停止 利用停止解除 ロック解除

Web ページからのメッセージ

? 選択された利用者を利用停止にします。
よろしいですか。

OK キャンセル

Chapter 4 ユーザ管理

② ユーザ情報編集画面にて状態を利用停止として「更新」をクリック

役職	<input type="text"/>
登録状況	本登録
状態	<div>利用可能</div>
閲覧設定	<div>利用可能</div> <div>利用停止</div>



「ntt-test」、「ntt-test-monitor」の2つのユーザは「利用停止」の設定は行わないで下さい。

《削除》

ユーザ情報詳細画面、ユーザ情報編集画面の下部にある「アカウント削除」をクリックするとユーザの削除を行うことができます。

E-Mail2

E-Mail3

〒

住都道府県

住市町村

住番地

FAX FAX

URL URL

メモ

管理者
使用権1(*)

管理者
使用権2(*)

Web ページからのメッセージ

削除してもよろしいですか?
削除処理を行いますと取り消しは出来ません。
もう一度確認の上、よろしければOKを押してください。

OK

キャンセル

端末ID初期化

利用停止

利用停止解除

ロック解除

アカウント削除

(*)...フリーワード検索の検索対象外です。



「OK」をクリックすると復旧できませんのでご注意ください。



「ntt-test」、「ntt-test-monitor」の二つのユーザは削除しないでください。

2. 仮登録への変更

《仮登録》

ユーザに紐付いた端末 ID を全て解除することにより、登録状況が「仮登録」となります。
仮登録は、次のいずれかの方法で行うことができます。

- ・ ユーザ情報参照画面にて全端末 ID にチェックを付けて「端末 ID 初期化」をクリック
- ・ ユーザ情報編集画面から利用端末選択画面に遷移して全端末 ID を削除
- ・ ユーザー一覧にて対象ユーザにチェックを入れ、下部の「端末 ID 初期化」をクリック

1/1ページ (13件)

1

<input type="checkbox"/>	ID	氏名	所属	登録状況
<input type="checkbox"/>	user13	近藤 佳		本登録
<input type="checkbox"/>	user02	林 浩一		本登録
<input type="checkbox"/>	user14	井上 哲郎	ソフトウェア部	本登録
<input type="checkbox"/>	user07	橋本 史朗	ハシモト シロウ	本登録
<input type="checkbox"/>	user03	田中 次郎	タナカ ジロウ	本登録
<input checked="" type="checkbox"/>	user01	山本 浩	ヤマモト ヒロシ	本登録
<input type="checkbox"/>	user11	竹内 直哉	タケウチ ナオヤ	仮登録
<input type="checkbox"/>	user04	山田 太郎	ヤマダ タロウ	本登録
<input type="checkbox"/>	user12	中田 浩二	ナカタ コウジ	仮登録
<input checked="" type="checkbox"/>	user05	山田 花子	ヤマダ ハナコ	本登録
<input type="checkbox"/>	user09	高橋 京子	タカハシ キョウコ	本登録
<input type="checkbox"/>	user10	佐々木 小次郎	ササキ コジロウ	本登録
<input type="checkbox"/>	user08	杉本 雄二	スギモト ユウジ	本登録

表示されている一覧のうち、チェックをつけたアカウントに対し、一括して以下の操作が可能です。

3. 利用停止解除

次のいずれかの方法により、利用停止を解除してログインを許可することができます。

- ① ユーザー一覧・ユーザ情報参照・ユーザ情報編集画面にて「利用停止解除」をクリック

《※》…フリーワード検索の検索対象外です。

Chapter 4 ユーザ管理

- ② ユーザ情報編集画面にて状態を利用可能として「更新」をクリック

部	部署	[development] 東京本社／開発部／システム開発室
役	役職	
	登録状況	本登録
	状態	利用可能
	閲覧設定	利用可能

4. ロック解除

ログインエラーによるアカウントロックは次のいずれかの方法により、ロックを解除することができます。

- ① ユーザー一覧・ユーザ情報参照・ユーザ情報編集画面にて「ロック解除」をクリック

(*)...フリーワード検索の検索対象外です。				
端末ID初期化	利用停止	利用停止解除	ロック解除	アカウント削除

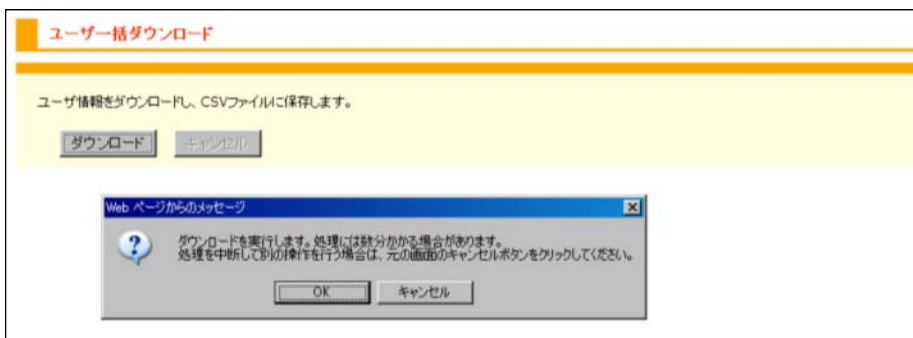
- ② ユーザ情報編集画面にて状態を利用可能として「更新」をクリック

部	部署	[development] 東京本社／開発部／システム開発室
役	役職	
	登録状況	本登録
	状態	利用可能
	閲覧設定	利用可能

7. ユーザー一括ダウンロード



「ダウンロード」をクリックすると、登録済の全ユーザ情報の CSV ファイルをダウンロードすることができます。



《注意事項》

1 行目はヘッダ行です。

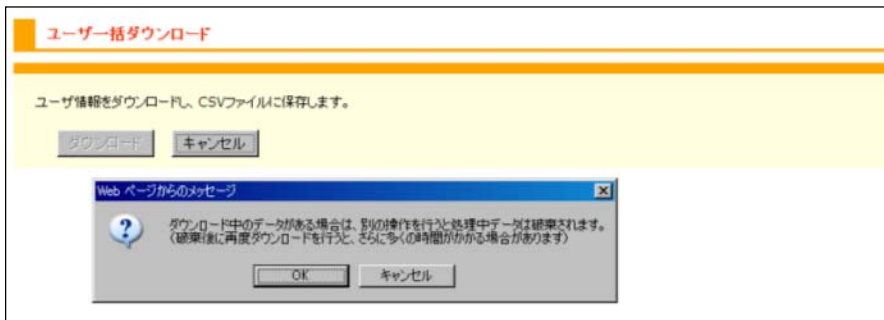
→電話番号・管理者使用欄の項目名の数字と利用可能か？の記号は全角、E-Mail の項目名の数字は半角です。

→途中で改行は入りません。

- CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。

Chapter 4 ユーザ管理

ダウンロード実行後に、再度ダウンロードを行う場合には「キャンセル」をクリックしてください。



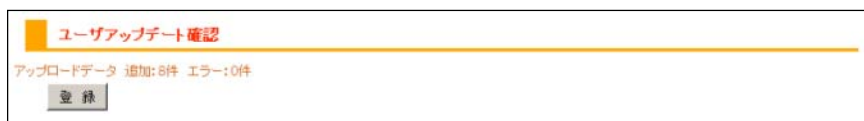
ダウンロードが終了する前に再度「ダウンロード」をクリックした場合、さらに処理が遅くなる可能性があります。また、現在ダウンロード中のファイルは破棄されますのでご注意ください。

8. ユーザー一括アップロード



処理の種類を追加・更新・削除から選択し、「参照」をクリックして登録情報が入った CSV ファイルを指定します。

CSV の登録内容にエラーがない場合、「アップロード」をクリックすると次の画面に遷移しますので「登録」をクリックして一括処理を行います。



CSV の登録内容にエラーが検出されると、次のようにエラー内容が表示され「登録」がクリックできない状態になります。



操作	行番	エラー内容
追加	3行目	指定された部署コードが見つかりません。
追加	7行目	パスワードが入力されていません。
追加	9行目	企業IDが見つかりません。

CSV を修正し、再度「ユーザー一括アップロード」をクリックしてファイル指定を行ってください。



「Chapter8 設定」内の「2. 認証設定」にて紹介している項目「認証方式の指定」の設定により、アップロードする CSV の項目に違いがありますのでご注意ください。

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

Chapter 4 ユーザ管理

ユーザ情報アップロード用 CSV ファイルのフォーマットは次のとおりです。

認証方式の指定は「Chapter 5 設定 2. 認証設定 1. 認証方式の指定」をご参照ください。

No.	項目名	最大 文字数	利用可能文 字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	ユーザ ID	32	半角英数記 ※	○	○	○	利用可能文字の種類は、「Chapter 4 ユーザ管理 3. ユーザ登録」をご参照ください。
2	企業 ID	20	半角英数記	○	○		契約番号を指定します。
3	部署 ID	100		○	○		
4	閲覧設定	1	0, 1, 2 (半角)	○	○		ユーザ情報の閲覧可否(公開・非公開)設定です。 0:公開、1:非公開、2:電話番号1のみ非公開
5	ポリシーパターン ID	20	半角英数記				ポリシーパターン設定が有効の場合は必須になります。 値が未入力の場合、「指定なし」となります。
6	パスワード変更必要 か？ (MobileConnectBasic)	5	「true」または 「false」				端末からのログイン時にパスワード変更を行うか否かを指定します。 変更する ⇒ true 変更しない ⇒ false 新規登録時は true を選択してください。 未入力の場合は false を登録します。 true の場合、エントリーパスワードの入力が必要になります。
7	パスワード変更必要 か？ (MobileConnectMCOP)	5	「true」または 「false」	※	※		端末からのログイン時にパスワード変更を行うか否かを指定します。 変更する ⇒ true 変更しない ⇒ false 新規登録時は true を選択してください。 未入力の場合は false を登録します。 true の場合、エントリーパスワードの入力が必要になります。
8	利用可能か？	5	「true」または 「false」				ユーザの状態が利用可能 (true) か利用不可 (false) かを指定します。デフォルトは利用可能 (true) です。
9	名前 (姓)	30	すべて				
10	カナ (姓)	30	すべて				
11	名前 (名)	30	すべて				
12	カナ (名)	30	すべて				
13	表示名	60	すべて				
14	役職	40	すべて				

Chapter 4 ユーザ管理

15	電話番号 1	20	半角数字				
16	電話番号 2	20	半角数字				
17	電話番号 3	20	半角数字				
18	FAX	20	半角数字				
19	郵便番号	10	すべて				
20	都道府県	10	すべて				
21	市区町村	40	すべて				
22	番地	100	すべて				
23	E-Mail1	100	半角英数記				
24	E-Mail2	100	半角英数記				
25	E-Mail3	100	半角英数記				
26	URL	100	半角英数記				
27	メモ	100	すべて				
28	管理者使用欄 1	100	すべて				
29	管理者使用欄 2	100	すべて				
30	サービスセット ID	20	半角英数記				新規登録時のみ利用可能です。指定したサービスセット ID に紐づくサービスを自動登録します。指定がない場合はサービスの自動関連付け設定に基づきサービスを登録します。
31	テンプレート No	10	半角数字				通知テンプレートに存在するテンプレート No を指定します。存在しないテンプレート No を指定した場合はエラーとなります。

《CSV ファイルの例》

ユーザ ID, 企業 ID, 部署 ID, 閲覧設定, ポリシーパターン ID, パスワード変更必要か? (MobileConnectMCOP), 利用可能か?, 名前 (姓), カナ (姓), 名前 (名), カナ (名), 表示名, 役職, 電話番号 1, 電話番号 2, 電話番号 3, FAX, 郵便番号, 都道府県, 市区町村, 番地, E-Mail1, E-Mail2, E-Mail3, URL, メモ, 管理者使用欄 1, 管理者使用欄 2, サービスセット ID, テンプレート No<改行>

testuser02, x7745, 000, 0, zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz, false, true, true, 渋谷, シブヤ, 次郎, ジロウ, ,, 03-1111-1111, ,, 01-1111-1111, 150-0002, 東京都, 渋谷区 渋谷, 3-3-3, testuser02@xxx.jp, ,, http://www.testtest.co.jp, 備忘録を記載します。, 管理者用メモ 1, 管理者用メモ 2, 12, 10 <改行>



1 行目はヘッダ行です。ヘッダの項目名は上記表の記載と一致する必要があります。

一度に CSV ファイルで登録できるユーザ情報は 1000 件です。

1001 件以上 CSV ファイルに入力していた場合、アップロードできませんのでご注意ください。

Chapter 4 ユーザ管理

「認証方式の指定」：「ユーザ個別指定」の場合

列番号	項目名	最大文字数	利用可能文字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	ユーザ ID	32	半角英数記	○	○	○	利用可能文字の種類は、「Chapter 4 ユーザ管理 3. ユーザ登録」をご参照ください。
2	企業 ID	20	半角英数記	○	○		契約番号を指定します。
3	部署 ID	100		○	○		
4	閲覧設定	1	0, 1, 2（半角）	○	○		ユーザ情報の閲覧可否（公開・非公開）設定です。 0:公開、1:非公開、2:電話番号1のみ非公開
5	ポリシーパターン ID	20	半角英数記				ポリシーパターン設定が有効の場合は必須になります。 値が未入力の場合、「指定なし」となります。
6	認証方式	*	半角英字				端末の認証方式を指定します。 指定する認証方式に応じて下記のように記述してください。 モバイルコネク ト BASIC 認証 ⇒ MobileConnectBasic モバイルコネク ト MCOP 認証 ⇒ MobileConnectMCOP モバイルコネク ト BASIC 機体認証 ⇒MobileConnectBasicTerm モバイルコネク ト MCOP 機体認証 ⇒MobileConnectMCOPTerm モバイルコネク ト機体認証 ⇒MobileConnectTermAuth 企業のデフォルト認証方式と同じ ⇒（未入力）
7	パスワード変更必要か？ （MobileConnectBasic）	5	「true」または「false」				BASIC 認証の場合、端末からのログイン時にパスワード変更を行うか否かを指定します。 変更する ⇒ true 変更しない ⇒ false 未入力の場合は false を登録します。 true の場合、エントリーパスワードの入力が必要になります。
8	パスワード変更必要か？ （MobileConnectMCOP）	5	「true」または「false」	※	※		MCOP 認証の場合、端末からのログイン時にパスワード変更を行うか否かを指定します。 変更する ⇒ true 変更しない ⇒ false 未入力の場合は false を登録します。 true の場合、エントリーパスワードの入力が必要になります。
9	利用可能か？	5	「true」または「false」				ユーザの状態が利用可能（true）か利用不可（false）かを指定します。デフォルトは利用可能（true）です。
10	名前（姓）	30	すべて				
11	カナ（姓）	30	すべて				

Chapter 4 ユーザ管理

12	名前（名）	30	すべて				
13	カナ（名）	30	すべて				
14	表示名	60	すべて				
15	役職	40	すべて				
16	電話番号 1	20	半角数字				
17	電話番号 2	20	半角数字				
18	電話番号 3	20	半角数字				
19	FAX	20	半角数字				
20	郵便番号	10	すべて				
21	都道府県	10	すべて				
22	市区町村	40	すべて				
23	番地	100	すべて				
24	E-Mail1	100	半角英数記				
25	E-Mail2	100	半角英数記				
26	E-Mail3	100	半角英数記				
27	URL	100	半角英数記				
28	メモ	100	すべて				
29	管理者使用欄 1	100	すべて				
30	管理者使用欄 2	100	すべて				
31	サービスセット ID	20	半角英数記				新規登録時のみ利用可能です。指定したサービスセット ID に紐づくサービスを自動登録します。 指定がない場合はサービスの自動関連付け設定に基づきサービスを登録します。
32	テンプレート No	10	半角数字				通知テンプレートに存在するテンプレート No を指定します。存在しないテンプレート No を指定した場合はエラーとなります。

《CSV ファイルの例》

ユーザ ID, 企業 ID, 部署 ID, 閲覧設定, ポリシーパターン ID, 認証方式, パスワード変更必要か？
(MobileConnectMCOP), 利用可能か？, 名前 (姓), カナ (姓), 名前 (名), カナ (名), 表示名, 役職, 電話番号 1, 電話番号 2, 電話番号 3, FAX, 郵便番号, 都道府県, 市区町村, 番地, E-Mail1, E-Mail2, E-Mail3, URL, メモ, 管理者使用欄 1, 管理者使用欄 2, サービスセット ID, テンプレート No <改行>

testuser02,x7745,000,0,zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz,MobileConnectBasic,false,true,true,渋谷,シブヤ,次郎,ジロウ,,,03-1111-1111,,,01-1111-1111,150-0002,,,東京都,渋谷区渋谷,3-3-3,testuser02@xxx.jp,,,http://www.testtest.co.jp,備忘録を記載します。,管理者用メモ1,管理者用メモ2,12,10<改行>



1行目はヘッダ行です。ヘッダの項目名は上記表の記載と一致する必要があります。

一度に CSV ファイルで登録できるユーザ情報は 1000 件です。

1001 件以上 CSV ファイルに入力していた場合、アップロードできませんのでご注意ください。

Chapter 4 ユーザ管理

「認証方式の指定」：「ユーザの利用デバイス別指定」の場合

列番号	項目名	最大文字数	利用可能文字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	ユーザ ID	32	半角英数記	○	○	○	利用可能文字の種類は、「Chapter 4 ユーザ管理 3. ユーザ登録」をご参照ください。
2	企業 ID	20	半角英数記	○	○		契約番号を指定します。
3	部署 ID	100		○	○		
4	閲覧設定	1	0, 1, 2 (半角)	○	○		ユーザ情報の閲覧可否(公開・非公開)設定です。 0:公開、1:非公開、2:電話番号1のみ非公開
5	ポリシーパターン ID	20	半角英数記				ポリシーパターン設定が有効の場合は必須になります。 値が未入力の場合、「指定なし」となります。
6	認証方式(スマートデバイス)	*	半角英字				スマートデバイスでの認証方式を指定します。 指定する認証方式に応じて下記のように記述してください。 モバイルコネク ト BASIC 認証 ⇒ MobileConnectBasic モバイルコネク ト MCOP 認証 ⇒ MobileConnectMCOP モバイルコネク ト BASIC 機体認証 ⇒MobileConnectBasicTerm モバイルコネク ト MCOP 機体認証 ⇒MobileConnectMCOPTerm モバイルコネク ト機体認証 ⇒MobileConnectTermAuth 企業のデフォルト認証方式と同じ ⇒ (未入力)
7	認証方式(PC ブラウザ)	*	半角英字				PC ブラウザでの認証方式を指定します。 指定する認証方式に応じて下記のように記述してください。 モバイルコネク ト BASIC 認証 ⇒ MobileConnectBasic モバイルコネク ト MCOP 認証 ⇒ MobileConnectMCOP モバイルコネク ト BASIC 機体認証 ⇒MobileConnectBasicTerm モバイルコネク ト MCOP 機体認証 ⇒MobileConnectMCOPTerm モバイルコネク ト機体認証 ⇒MobileConnectTermAuth 企業のデフォルト認証方式と同じ ⇒ (未入力)

Chapter 4 ユーザ管理

8	パスワード変更 必要か？ (MobileConnect Basic)	5	「true」または 「false」				BASIC 認証の場合、端末からのログイン時にパスワード変更を行うか否かを指定します。 変更する ⇒ true 変更しない ⇒ false 未入力の場合は false を登録します。 true の場合、エントリーパスワードの入力が必要になります。
9	パスワード変更 必要か？ (MobileConnect MCOP)	5	「true」または 「false」	※	※		MCOP 認証の場合、端末からのログイン時にパスワード変更を行うか否かを指定します。 変更する ⇒ true 変更しない ⇒ false 未入力の場合は false を登録します。 true の場合、エントリーパスワードの入力が必要になります。
10	利用可能か？	5	「true」または 「false」				ユーザの状態が利用可能 (true) か利用不可 (false) かを指定します。デフォルトは利用可能 (true) です。
11	名前 (姓)	30	すべて				
12	カナ (姓)	30	すべて				
13	名前 (名)	30	すべて				
14	カナ (名)	30	すべて				
15	表示名	60	すべて				
16	役職	40	すべて				
17	電話番号 1	20	半角数字				
18	電話番号 2	20	半角数字				
19	電話番号 3	20	半角数字				
20	FAX	20	半角数字				
21	郵便番号	10	すべて				
22	都道府県	10	すべて				
23	市区町村	40	すべて				
24	番地	100	すべて				
25	E-Mail1	100	半角英数記				
26	E-Mail2	100	半角英数記				
27	E-Mail3	100	半角英数記				
28	URL	100	半角英数記				
29	メモ	100	すべて				
30	管理者使用欄 1	100	すべて				
31	管理者使用欄 2	100	すべて				
32	サービスセット ID	20	半角英数記				新規登録時のみ利用可能です。指定したサービスセット ID に紐づくサービスを自動登録します。 指定がない場合はサービスの自動関連付け設定に基づきサービスを登録します。

Chapter 4 ユーザ管理

33	テンプレート No	10	半角数字				通知テンプレートに存在するテンプレート No を指定します。存在しないテンプレート No を指定した場合はエラーとなります。
----	-----------	----	------	--	--	--	--

《CSV ファイルの例》

ユーザ ID, 企業 ID, 部署 ID, 閲覧設定, ポリシーパターン ID, 認証方式(スマートフォン), 認証方式(PC ブラウザ), パスワード変更必要か?(MobileConnectBasic), パスワード変更必要か?(MobileConnectMCOP), 利用可能か?, 名前(姓), カナ(姓), 名前(名), カナ(名), 表示名, 役職, 電話番号 1, 電話番号 2, 電話番号 3, FAX, 郵便番号, 都道府県, 市区町村, 番地, E-Mail1, E-Mail2, E-Mail3, URL, メモ, 管理者使用欄 1, 管理者使用欄 2, サービスセット ID, テンプレート No<改行>

testuser02,x7745,000,0,zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz,MobileConnectBasic,MobileConnectBasic,false,true,true,渋谷,シブヤ,次郎,ジロウ,,,03-1111-1111,,,01-1111-1111,150-0002,東京都,渋谷区渋谷,3-3-3,testuser02@xxx.jp,,,http://www.testtest.co.jp,備忘録を記載します。,管理者用メモ1,管理者用メモ2,12,10<改行>



1行目はヘッダ行です。ヘッダの項目名は上記表の記載と一致する必要があります。

一度に CSV ファイルで登録できるユーザ情報は 1000 件です。

1001 件以上 CSV ファイルに入力していた場合、アップロードできませんのでご注意ください。

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

9. サービス設定一括ダウンロード

《サービス設定一括登録手順》

サービス設定情報の一括登録は次の手順で行います。

- ① サービス設定情報のダウンロード
- ② ダウンロードした CSV データを編集
- ③ 編集した CSV データをアップロード

サービス設定一括ダウンロードをクリックすると、次のサービス設定一括ダウンロード画面が表示されます。

対象のサービスと対象ユーザを選択して「ダウンロード」をクリックします。

Chapter 4 ユーザ管理

対象ユーザは次から選択してください。

サービス利用中	選択したサービスが設定されているユーザをダウンロードします。
サービス未利用	選択したサービスが未設定のユーザをダウンロードします。
全て	登録されている全てのユーザをダウンロードします。

「ダウンロード」をクリックすると CSV ファイルのダウンロードが開始されます。
対象サービスが未設定のユーザは、サービスの雛形が適用された状態でダウンロードされます。

ダウンロード実行後に、再度ダウンロードを行う場合には「キャンセル」をクリックしてください。



ダウンロードが終了する前に再度「ダウンロード」をクリックした場合、さらに処理が遅くなる可能性があります。また、現在ダウンロード中のファイルは破棄されますのでご注意ください。

10. ダウンロードした CSV データの編集

ダウンロードした CSV ファイルを Excel あるいはエディタなどで編集します。編集したファイルはサービス設定一括アップロードでご利用いただけます。

サービス毎の CSV フォーマットは次頁をご参照ください。

《各サービス設定 CSV フォーマット共通の注意事項》

- ・ 1 行目はヘッダ行となりますので、上記のとおり記載してください。
- ・ CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- ・ CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。
- ・ 一回にアップロード可能なユーザ数は 1000 までです

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

Chapter 4 ユーザ管理

1. CSV フォーマット: SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)

SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)サービスを指定し、ダウンロードした CSV ファイルは次のフォーマットとなります。

列番号	項目名	必須	文字数	文字種	備考
1	ユーザ ID	○	32	半角英数記	利用可能文字の種類は、「Chapter 4 ユーザ管理 3. ユーザ登録」をご参照ください。更新の場合はダウンロードされた値をそのまま使用します。
2	メモ 1				システムとして使用していません。
3	メモ 2				システムとして使用していません。
4	メモ 3				システムとして使用していません。
5	サービス名	○	半角 40 全角 20	すべて	画面上に表示する当該サービスの名称です。
6	VPN グループ名		100	半角英数記	利用者に VPN グループ名を払出す場合に記入します。
7	固定 IP アドレス		100	半角英数記	利用者に固定 IP アドレスを払出す場合に記入します。 「xxx.xxx.xxx.xxx」(x には数字が入り、半角ドット「.」で区切る)書式で指定します。
8	サブネットマスク		100	半角英数記	利用者に固定 IP アドレスを払出す場合に IP ネットマスクを記入します。 「xxx.xxx.xxx.xxx」(x には数字が入り、半角ドット「.」で区切る)書式で指定します。

11. サービス設定一括アップロード

設定対象のサービスを選択し、「参照」をクリックしてアップロード用 CSV ファイルを指定した後、「アップロード」をクリックします。

「サービス設定初期化」にチェックを付けると、CSV で指定したユーザのサービス情報を削除され当該サービスがご利用できなくなります。



パスワードを更新しない場合はパスワード欄を空欄にしてください。

(CSV で指定したユーザのサービス設定情報が存在する場合には CSV で指定した内容で上書きされますが、パスワードに関しては CSV のパスワード欄が空白であれば更新されません。)



一度に CSV ファイルで登録できるサービス設定は 1000 件です。1001 件以上 CSV ファイルに入力していた場合、アップロードすることができませんのでご注意ください。

「アップロード」をクリックすると、ユーザ情報アップロードと同様にチェック画面に遷移しますので、エラーが検出されなければ「登録」をクリックして一括処理を行います。

Chapter 4 ユーザ管理

CSV ファイルの登録内容にエラーが検出されると、次のようにエラー内容が表示され「登録」のクリックができない状態になりますので、CSV ファイルを修正して再度ファイル指定を行って下さい。

サービスアップデート確認		
アップロードデータ 更新: 12件 エラー: 1件		
1/1ページ (1件)		
1		
操作	行数	エラー内容
更新	10行目	当該ユーザが存在しません。
登録		



CSV ファイルアップロード処理時、ファイル内容に 1 件でもエラーが検出された場合、当該ファイルはアップロードされません。

Chapter 5 設定

設定

携帯アプリ各種設定

認証設定

サービス設定

アダプタ設定

携帯アプリ、認証方式、各サービスのユーザごとのサービス設定、又は全ユーザ共通のアダプタ設定についての管理を行います。

1. クライアント端末各種設定

クライアント端末の動作に関する次の設定を行うことができます。

- ・ 端末にて一定時間無操作だった場合の自動終了設定・変更
- ・ 端末のセッションタイムアウト時間の設定・変更
- ・ メール署名利用の設定・変更
- ・ 端末に設定されているタイムゾーン利用の設定・変更
- ・ 端末に表示する UI の設定・変更
- ・ 端末アクセスの利用可能時間の設定・変更
- ・ 端末設定メニューの表示の設定・変更
- ・ サービスの自動表示設定・変更
- ・ サービスのキャッシュ設定・変更

Chapter 5 設定

携帯アプリ各種設定

ポリシーパターン選択

[zzzzzzzzzzzzzzzzzzzz] 指定なし▼

モバイルアプリ動作設定

自動終了設定

自動終了ON

自動終了OFF

終了時間(3-99)

5

(分)

セッションタイムアウト時間

30

分

メール署名

メール署名を利用可能にする

利用しない

タイムゾーン設定

タイムゾーン利用を設定可能にする

設定しない

UI設定

表示形式

ツリー形式

アイコン形式

表示形式の選択

表示形式をデフォルトとし選択可能とする

表示形式で表示し選択不可とする

利用可能時間設定

利用可能時間を設定する

設定しない

利用可能曜日

日

月

火

水

木

金

土

利用可能時間

00

:

00

から

00

:

00

まで

表示設定

設定:サービス設定

表示する

表示しない

設定:アプリ動作設定

表示する

表示しない

サービスの自動表示設定

自動表示設定

利用しない

利用する

強制する

自動表示サービス

選択なし▼

サービスのキャッシュ設定

キャッシュ設定

状態を保持する

状態を保持しない

更新

1. ポリシーパターン選択

ポリシーパターン設定が有効になっている場合、こちらで指定することでどのポリシーパターンに対して設定するかを決めることができます。ポリシーパターンについては「**Chapter 10 ポリシーパターン**」をご参照ください。

Chapter 5 設定

2. 自動終了設定

クライアント端末を一定時間操作しなかった場合に、自動終了させるかどうかを指定します。ON の場合には自動終了までの無操作時間も併せて指定します。デフォルト値は 5 分です。本機能はスマートデバイス利用時のみ有効です。本設定項目は SSL-VPN 接続には反映されません。

3. セッションタイムアウト時間

クライアント端末のセッションタイムアウト時間を指定します。デフォルト値は 30 分です。本設定項目は SSL-VPN 接続には反映されません。

4. メール署名

メール署名の利用を行うかを設定します。利用しない場合はクライアント端末でメール署名機能を利用することができません。デフォルト値はメール署名を利用可能にします。本機能はアプリケーションアクセスのスマートデバイス利用時のみ有効です。本設定項目は SSL-VPN 接続には反映されません。

5. タイムゾーン設定

端末設定のタイムゾーンの利用を可能とするか指定します。設定した場合、ユーザごとに利用の有無を設定できます。設定なしの場合には、日本時間にて時刻の表示を行います。この設定はサービスには反映されません。

6. UI 設定

クライアント端末のトップメニューの表示をツリー形式かアイコン形式にするかを選択します。また、選択した表示形式をユーザごとに変更可能かを設定します。本機能はアプリケーションアクセスのスマートデバイス利用時のみ有効です。

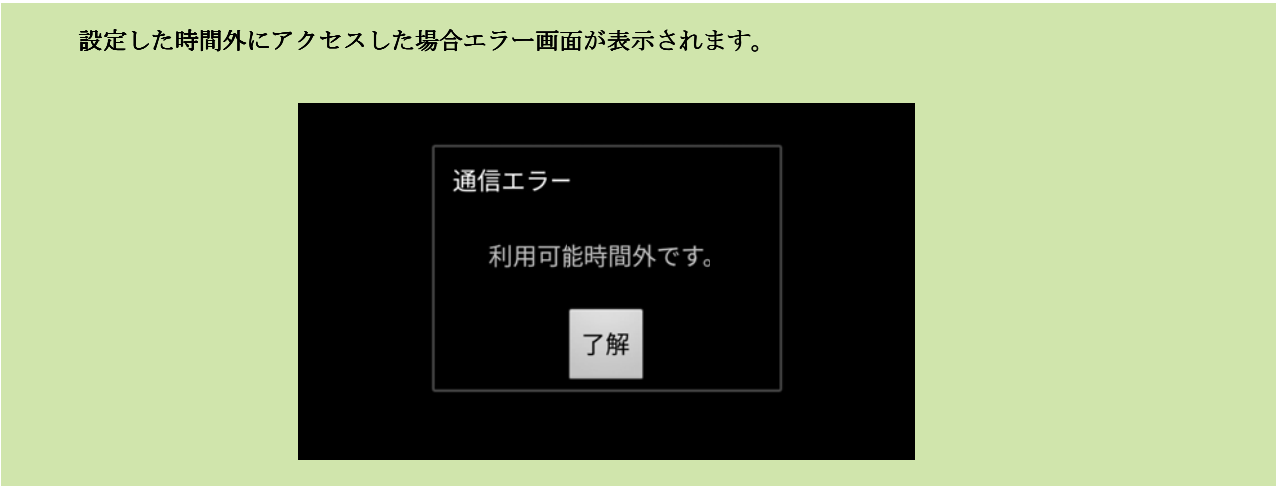
7. 利用可能時間設定

端末アクセスの利用可能時間帯を指定します。

利用可能曜日でクライアント端末を利用可能な曜日の選択し、利用可能時間で利用可能曜日におけるクライアント端末を利用可能な時間帯を指定してください。

利用可能時間は利用開始時間を含み利用可能終了時間は含まない時刻を指定する必要があります。本設定で指定された時間外にクライアント端末からのアクセスは無効となり、アクセスしたユーザーをクライアント端末からログアウトさせます。

本設定で指定する時間帯は日本時間です。端末のタイムゾーン設定には依存しませんのでご注意ください。デフォルト値は「設定しない」です。



8. 表示設定

設定：サービス設定	クライアント端末の設定メニューにサービス設定を表示するかを指定します 本機能はスマートデバイスのみ有効です。
設定：アプリ動作設定	クライアント端末の設定メニューにアプリ動作設定を表示するかを指定します。 本機能はスマートデバイスのみ有効です。

Chapter 5 設定

9. サービスの自動表示設定

クライアント端末でログイン直後に自動で表示するサービスを設定します。

本機能はスマートデバイス利用時のみ有効です。

利用しない	クライアント端末で設定したアプリ動作設定の自動表示設定を無効にします。
利用する	クライアント端末で設定したアプリ動作設定の自動表示設定を有効にします。
強制する	自動表示サービスで選択したサービスを強制的に表示させます。 選択したサービスを利用していない場合には、自動表示設定は無効となります。



共有端末時をご利用の場合、「利用する」を指定しても自動表示設定は無効になります。

10. サービスのキャッシュ設定

この設定はサービスには反映されません。

2. 認証設定

認証設定

認証詳細設定

認証キー	x7745
認証方式の指定	<div><div>企業共通</div><div>ユーザ個別指定</div><div><div>ユーザの利用デバイス別指定</div></div></div>
デフォルトの認証方式	モバイルコネクトBASIC認証

更新

選択中のデフォルトの認証方式の設定値

初期設定パスワード有効期限(日)	1
初期設定パスワード桁数	5
パスワード有効期限(日)	90
アカウントロック回数	3
アカウントロック自動解除時間 (分)	1
パスワード最低桁数	8
パスワード世代数	1
入力パスワードの表示	OFF

ログイン認証に関する次の設定を行うことができます。

- ・ 認証方式の選択の指定
- ・ デフォルトで使用するログイン認証方式の選択
- ・ 認証方式毎の詳細設定

Chapter 5 設定

1. 認証方式の指定

ユーザへの認証方式の指定方法を、以下の三点から選択できます

- ・「企業共通」
- ・「ユーザ個別指定」
- ・「ユーザの利用デバイス別指定」

1. 企業共通



「企業共通」を選択した場合、その認証キー（企業コード）に含まれているユーザすべてが、設定したデフォルトの認証方式を用いることになります。

Chapter 5 設定

2. ユーザ個別指定



「ユーザ個別指定」を選択した場合、ユーザ毎に認証方式を選択することができます。
認証方式の選択は、ユーザ情報編集画面にて行えます。



本設定を行う場合、ユーザに割り当てる認証方式に関して認証詳細設定を行っている必要があります。

Chapter 5 設定

3. ユーザの利用デバイス別指定



「ユーザの利用デバイス別指定」を選択した場合、ユーザの利用しているデバイスのスマートデバイスか PC ブラウザかでそれぞれ別々の認証方法を用いることができます。

デバイスごとの認証方式の設定は、「ユーザ個別指定」と同じくユーザ情報編集画面で行われます。



Android, iOS, PC ブラウザの三つの端末を使用していた場合、Android, iOS は認証方式(スマートフォン)、PC ブラウザは認証方式(PC ブラウザ)の認証設定が適用されます。

2. 認証の種類

モバイルコネクトには、次の 5 種類の認証があります。

認証種別	概要
モバイルコネクト BASIC 認証	ユーザ ID と文字列パスワードを利用した認証です。
モバイルコネクト MCOP 認証	ユーザ ID およびランダムな並びの数字の表を利用し、あらかじめ決めておいた表の位置に表示されている数字をパスワードとする認証です。



PC ブラウザはモバイルコネクト機体認証のみの利用はできません。MCOP や Basic 認証と組み合わせてご利用ください。

3. 認証詳細設定

「認証詳細設定」をクリックすることでユーザの認証方式に関して詳細設定を行うことができます。

認証設定

認証詳細設定

認証キー	x7745
認証方式の指定	<input type="radio"/> 企業共通 <input type="radio"/> ユーザ個別指定 <input checked="" type="radio"/> ユーザの利用デバイス別指定
デフォルトの認証方式	モバイルコネクタBASIC認証 ▼

更新

選択中のデフォルトの認証方式の設定値

初期設定パスワード有効期限(日)	10
初期設定パスワード桁数	4
パスワード有効期限(日)	90
アカウントロック回数	3
アカウントロック自動解除時間(分)	0
パスワード最低桁数	8
パスワード世代数	1
入力パスワードの表示	OFF

各詳細設定は次の「認証設定」の項目をご確認ください。

Chapter 5 設定

1. 認証設定：モバイルコネクト BASIC 認証

認証設定

[戻る](#)

認証方式	モバイルコネクトBASIC認証 ▼
初期設定パスワード有効期限(日)	10
初期設定パスワード桁数	4
パスワード有効期限(日)	90
アカウントロック回数	3
アカウントロック自動解除時間(分)	0
パスワード最低桁数	8
パスワード世代数	1
入力パスワードの表示	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON

[更新](#)

初期設定パスワード有効期限	初期設定パスワードの有効期限(日)を指定します。 0を指定した場合、初期設定パスワードの有効期限は無期限です。
初期設定パスワード桁数	初期設定パスワードの桁数を指定します。
パスワード有効期限	パスワードの有効期間(日)を指定します。 0を指定した場合、パスワード有効期限は無期限です。
アカウントロック回数	アカウントをロックするパスワードの入力ミス回数を指定します。
アカウントロック自動解除時間(分)	アカウントロックを自動的に解除する時間(分)を指定します。 0の場合、ロックを自動解除しません。
パスワード最低桁数	パスワードとして設定可能な最低桁数を指定します。
パスワード世代数	同一のパスワードが利用できない世代数を指定します。 0を指定した場合、パスワード世帯数チェックを行いません。
入力パスワードの表示	入力中のパスワードを表示するかを指定します。



[モバイルコネクト BASIC 認証]の下記の設定値は他の認証方式と共通しています。

この画面で変更した場合、他の認証方式の設定も自動的に変更されますのでご注意ください。

- ・ 初期パスワード有効期限(日)
- ・ 初期パスワード桁数
- ・ パスワード有効期限
- ・ アカウントロック回数
- ・ アカウントロック自動解除時間(分)

Chapter 5 設定

2. 認証設定：モバイルコネクト MCOP 認証

認証設定

[戻る](#)

認証方式	モバイルコネクトMCOP認証 ▼
初期設定パスワード有効期限(日)	10
初期設定パスワード桁数	4
パスワード有効期限(日)	90
アカウントロック回数	3
アカウントロック自動解除時間(分)	0
パスワード最低桁数	8
パスワード世代数	1
入力パスワードの表示	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON
単純パターン拒否	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON
パスワード内の固定数字の個数	8

[更新](#)

初期設定パスワード有効期限	初期設定パスワードの有効期限(日)を指定します。 0を指定した場合、初期設定パスワードの有効期限は無期限です。
初期設定パスワード桁数	初期設定パスワードの桁数を指定します。
パスワード有効期限	パスワードの有効期間(日)を指定します。 0を指定した場合、パスワード有効期限は無期限です。
アカウントロック回数	アカウントをロックするパスワードの入力ミス回数を指定します。
アカウントロック自動解除時間(分)	アカウントロックを自動的に解除する時間(分)を指定します。 0の場合、ロックを自動解除しません。
パスワード最低桁数	パスワードとして設定可能な最低桁数を指定します。
パスワード世代数	同一のパスワードが利用できない世代数を指定します。 0を指定した場合、パスワード世帯数チェックを行いません。
入力パスワードの表示	入力中のパスワードを表示するかを指定
単純パターン拒否	単純なパターンのパスワードを許容するか否かを指定します。 単純パターンの定義は以下となっています。 ・横一行連続4桁（アイコン跨ぎを含まない）
パスワード内の固定数字の個数	パスワード内の固定数字の個数を指定します。 例えば、位置に関係なく、一律「12345678」を入力する場合を指します。

Chapter 5 設定



[モバイルコネクト MCOP 認証]の下記の設定値は他の認証方式と共通しています。

この画面で変更した場合、他の認証方式の設定も自動的に変更されますのでご注意ください。

- ・ 初期パスワード有効期限(日)
- ・ 初期パスワード桁数
- ・ パスワード有効期限
- ・ アカウントロック回数
- ・ アカウントロック自動解除時間(分)

Chapter 5 設定

3. サービス設定

全ユーザ共通の情報を雛形（テンプレート）として登録することができます。

ユーザのサービス設定を手動で行う際には、テンプレートの適用により共通設定項目の入力を省略することができます。サービス情報のエクスポートでは、サービス情報未設定のユーザに雛形が適用された状態で CSV のダウンロードが行われます。

サービス設定

サービス情報設定 サービス雛形管理 サービスセット管理

サービス選択 (7) メール通知 ▼

サービスの自動関連付け設定

ユーザー新規登録時に自動関連付け ☒ する ☐ しない

サービス名

サービス名 メール通知

サービス設定雛形

メールアドレス

更新

サービス毎の雛形設定画面には、「サービス選択」を開きサービス名を選択することで表示することができます。

Chapter 5 設定

1. サービスの自動関連付け設定

この設定を「する」に指定すると、新規ユーザ作成時に雛形がコピーされた状態で当該サービス適用が行われますので、手動でのサービス適用が不要となります。

各サービス用の雛形設定画面は次の「サービス設定雛形」の項目をご確認ください。



新規ユーザ登録時にサービスセットが指定されていた場合には、サービスの自動関連付け設定の状態は無視されます。

Chapter 5 設定

1. サービス設定雛形：SSL-VPN アクセス(GW 共有/占有)

全ユーザ共通の情報を雛形（テンプレート）として登録することができます。



設定項目は CSV フォーマットと同じ構成ですので、『CSV フォーマット：SSL-VPN アクセス (GW 共有/占有)』の頁をご確認ください。

Chapter 5 設定

2. サービス情報設定

サービス設定画面の「サービス情報設定」をクリックすると、次のサービス情報設定画面へ遷移します。

ここでは、クライアント端末のトップメニューに表示される、サービス表示順の変更を行うことができます。

アイコン表示の場合、エンドユーザが変更することができます。

サービス情報設定

サービス設定画面に戻る

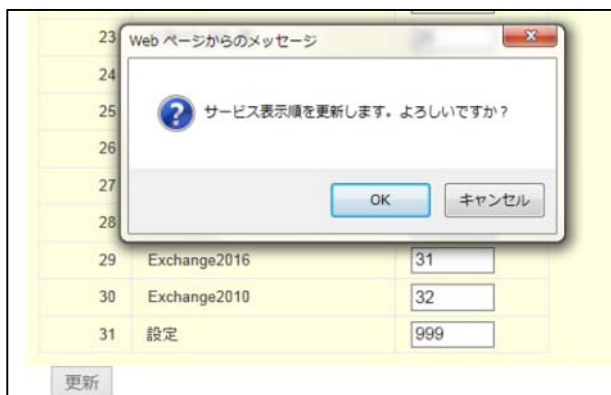
No	サービス名	表示順
1	新規作成	2
2	下書き	3
3	メール通知	5
4	Exchange2013	6
5	O365	7
6	Notes9.0	8
7	POP:Ex2016	9
8	IMAP:Ex2010	10
9	*forWeb:Com(使用禁止)	11
10	forWeb	12
11	forMail	13
12	共有_PC_東	14
13	共有_PC_西	15
14	共有_SD_東	16
15	共有_SD_西	17
16	占有(P)_PC_東	18
17	占有(P)_PC_西	19
18	占有(P)_SD_東	20
19	占有(P)_SD_西	21
20	占有(C)_PC_東	22
21	占有(C)_PC_西	23
22	占有(C)_SD_東	24
23	占有(C)_SD_西	25
24	Radius	26
25	管理用(メール連携)	27
26	forWeb:Com	28
27	ファイル管理	29
28	Exchange2010(負荷)	30
29	Exchange2016	31
30	Exchange2010	32
31	設定	999

更新

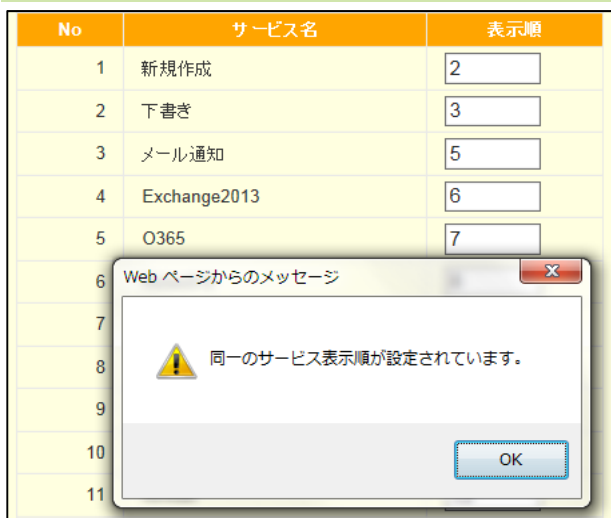
Chapter 5 設定

《サービス表示順の変更》

変更したいサービスの表示順を指定し、「更新」をクリックすると更新後のログインより変更が反映されます。



複数のサービスに同一の表示順を設定することはできません。同一の表示順を指定すると下図のダイアログが表示されます。



Chapter 5 設定

3. サービス雛形管理

サービスセット管理で設定するサービス設定値を雛形登録することができます。サービスセットについては「Chapter 5-3-4 サービスセット管理」をご参照ください。

サービス設定画面の「サービス雛形管理」をクリックすると、次のサービス雛形管理画面へ遷移します。

ここでは『サービスセット管理』で使用するサービス雛形の登録・更新・削除ができます。

《サービス雛形の登録》

「サービス雛形追加」をクリックすると次のサービス雛形追加画面が表示されます。

雛形を登録したいサービスを選択し、サービス雛形 ID とサービス雛形名を入力し「登録」をクリックしてください。

サービスは「サービス選択」をクリックすることで選択することができます

Chapter 5 設定

サービス種別追加

戻る

サービス選択 (8) Exchange2013

サービス種別

サービス種別ID

サービス種別名

サービス設定種別

ユーザ名

パスワード

メールアドレス

月間予定取得開始日

☒ 当日

☐ 週初(月曜日)

☐ 週初(日曜日)

☐ 月初

月間予定初期取得日数

7

月間予定継続取得日数

7

週間予定初期取得日数

7

週間予定継続取得日数

7

メニューフォルダ取得方式

☐ 一括取得

☒ 段階取得

メール一覧取得方式

☐ 一括取得

☒ 本文非同期

メール一覧取得数

5

連絡先取得方式

☐ 一括取得

☒ 段階取得

段階連絡先取得件数

50

登録

Chapter 5 設定

《サービス雛形の更新》

サービス雛形管理でサービス雛形 ID をクリックすると、次のサービス雛形編集画面に遷移します。
サービス雛形名は必須ですので必ず入力し、「更新」をクリックしてください。

《サービス雛形の削除》

サービス雛形管理画面で雛形を指定し、「削除」をクリックすることでサービス雛形が削除されます。



サービス雛形を削除しても、当該雛形を適用していたユーザのサービス及び設定は削除されません。
削除したサービス雛形を設定しているサービスセットが存在した場合、サービスセットから当該サービスが除外されますのでご注意ください。

Chapter 5 設定

4. サービスセット管理

サービス設定画面の「サービスセット管理」をクリックすると、次のサービスセット管理画面へ遷移します。

ここでは、サービスセット（サービス雛形のグループ）を登録・更新・削除することができます。サービスセットを登録することで、ユーザの利用に合わせたサービスの組み合わせを、新規ユーザ作成時に適用することができます。

《サービスセットの登録》

「サービスセット追加」をクリックすると次のサービスセット追加画面が表示されます。

サービスセット ID・サービスセット名は必須ですので必ず入力してください。「登録」をクリック後、ユーザ新規登録時にサービスセットを選択することができます。

サービスセット追加

戻る

サービスセット

サービスセットID

サービスセット名

サービスセット登録サービス

追加

	サービス	サービス雛形ID	サービス雛形名	
<input type="checkbox"/>	(7)メール通知	test0629	雛形テスト	変更
<input type="checkbox"/>	(9)O365	test0629	雛形テスト O365	変更

削除

登録

Chapter 5 設定

サービスセット登録サービスの「追加」をクリックするとサービスセットでグループ化するサービスの選択及びサービス雛形管理で登録したサービス雛形の選択を行うことができます。選択したサービス雛形の設定値が画面下部に表示されるので、内容を確認し「設定」をクリックしてください。

サービス雛形選択

戻る

サービスセットID set1

サービスセット名 サービス設定1

対象サービス選択

サービス選択 (14) forWeb

テンプレート選択 (test0629) 雛形テストweb

設定

選択中のサービス雛形

サービス雛形ID test0629

サービス雛形名 雛形テストweb

サービス設定雛形

ユーザ名 test29@xxxsetcse.jp

パスワード *****

パラメータ1 雛形

パラメータ2 テスト

パラメータ3 for

パラメータ4 web

パラメータ5 testtaro4

Chapter 5 設定

「サービス選択」で別のサービス名を選択すると、表示するサービス雛形を変更することができます。

一つのサービスに複数の雛形が存在する場合、「テンプレート選択」で雛形を選択することができます。

Chapter 5 設定

《サービスセットの更新》

サービスセット管理でサービスセット ID をクリックすると次のサービスセット編集画面が表示されます。サービスセット名を必ず入力し「更新」をクリックしてください。

「更新」をクリック後に適用したユーザからサービスセットの内容が有効になります。変更前のサービスセットを適用したユーザのサービスは変更されません。

■	サービス	サービス種別ID	サービス種別名	
<input type="checkbox"/>	(7)メール通知	test0629	種別テスト	変更
<input type="checkbox"/>	(9)O365	test0629	種別テスト O365	変更

《サービスセットの削除》

サービスセット管理画面でサービスセットを選択し「削除」をクリックするとサービスセットが削除されます。

■	サービスセットID	サービスセット名
<input checked="" type="checkbox"/>	set1	サービス設定1
<input type="checkbox"/>	set2	サービス設定2



サービスセットを削除しても、当該サービスセットを適用していたユーザのサービスは削除されません。

Chapter 6 お知らせ機能

お知らせ機能

ユーザ通知

通知テンプレート

各ユーザに対しサービス開始に必要なメールの送信や、送信メールの件名、本文などの編集を行います。

1. ユーザ通知

ユーザに対して、新規に作成したメールや、通知テンプレートの内容に基づいたメールを送信することができます。

ユーザは通知内容をメールで受け取ることができます。

ユーザ通知

通知テンプレート選択

サービス (7)メール通知

テンプレート選択 (159)パスワード初期化連絡

プレビュー

テンプレート編集

通知ユーザ選択

フリーワード

対象部署 すべて

名前

登録状況 ☒すべて ☒本登録 ☒仮登録

状態 全て

パスワード初期設定 全て

検索

1/0ページ (0件)

職	ID	名前	部署	状態	停止中	ロック中
---	----	----	----	----	-----	------

対象ユーザ

追加 >>

<< 削除

通知送信

Chapter 6 お知らせ機能

1. 通知テンプレート選択

《メールテンプレート種類と利用シーン》

ユーザへのお知らせを送信する通知サービスと通知を行うテンプレートを選択します。

「テンプレート選択」をクリックすることで、送信するテンプレートを選択できます。

「プレビュー」をクリックすると選択中のテンプレートの本文を確認することができます。

「テンプレート編集」をクリックすると選択中のテンプレートの編集画面へ遷移します。



プレビューは通知方式がお知らせに設定されているテンプレートのみです。

2. 通知ユーザ選択

通知テンプレートを送信するユーザの検索を行います。

ユーザの検索にはユーザ情報とユーザが使用する端末情報を利用できます。

「状態」をクリックすることで、ユーザの現在の状態を検索の条件に追加することができます。

「パスワード初期設定」をクリックすることで、パスワードの初期設定の有無を検索の条件に追加することができます。

Chapter 6 お知らせ機能

「検索」をクリックすると検索条件に合致するユーザが画面下部に表示されます。

Chapter 6 お知らせ機能

ユーザ欄横のチェックボックスにチェックを入れ「追加」をクリックすると送信対象となります。

1/1ページ (2件)
1

	ID	名前	部署	状態	停止中	ロック中
<input type="checkbox"/>	csvtestuser1		標準/CSVフォーマット テスト用部署	仮登 録		
<input checked="" type="checkbox"/>	testuser01	渋谷 太郎	標準	仮登 録		

追加 >>

<< 削除

対象ユーザ
testuser01

通知送信

「通知送信」をクリックすると選択したユーザにメールを送信します。

2. 通知テンプレート

ここではユーザ通知で送信を行うお知らせの情報を登録することができます。

通知テンプレート一覧には登録されている通知テンプレートのテンプレート名、通知方式、件名が表示されます。



テンプレート名の先頭についている () 内の数字はシステムで管理している通知テンプレートの番号です。

1. 通知テンプレート新規作成

通知テンプレート画面で「新規作成」をクリックすると通知テンプレート新規作成画面が表示されます。

通知テンプレート登録

戻る

テンプレート名

サービス (7) メール通知

テンプレート雛形 (1) パスワード初期化 (日本語) 適用

通知方式 メール通知

Content-Type

☒ テキスト

☐ HTML

件名

本文


登録 プレビュー



サービスは1つしか表示されず変更することはできません。

Chapter 6 お知らせ機能

《テンプレートの仕様詳細について》

 パスワード自己初期化メールはクライアント端末で「パスワードを忘れた方はこちら」からパスワードリセットする際に利用するメールです。



The screenshot shows a login interface on a light green background. At the top, there is a text input field containing 'user21' with a user icon on the left. Below this is a CAPTCHA grid consisting of four rows of numbers and icons. The numbers are: Row 1: 2, 8, 7, 0; Row 2: 4, 8, 2, 8; Row 3: 7, 9, 8, 6; Row 4: 6, 8, 5, 3. The icons are: Row 1: sun, airplane, car, bird; Row 2: sun, airplane, car, bird; Row 3: sun, airplane, car, bird; Row 4: sun, airplane, car, bird. Below the CAPTCHA grid is a password input field with a lock icon on the left and the text 'パスワード'. Underneath the password field is an orange 'LOGIN' button. At the bottom, there is a blue link that says 'パスワードを忘れた方はこちら'.

予めテンプレートが設定されていますが、パスワード自己初期化（4種類）は上書きでの編集、それ以外のテンプレートについては編集できません。

アプリで「パスワードを忘れた場合はこちら」をタップし、指定したメールアドレス宛に送られるメールは、通知方式が「パスワード初期化」のテンプレート内容になります。

通知テンプレートでは「メール通知」もしくは「パスワード初期化」を選択します。

通知方式が「パスワード初期化」のテンプレートは言語ごとに1つのみ登録できます。特定の言語を指定して「パスワード初期化」のテンプレートを作成する場合、その言語の「テンプレート雛形」を選択し、「適用」をクリックして読み込んでください。読み込んだ後に作成したテンプレートが、その言語の「パスワード初期化」のテンプレートとして登録され、「テンプレート選択」の一覧に表示されます。

Chapter 6 お知らせ機能

通知テンプレート登録

戻る

テンプレート名

サービス (7) メール通知

テンプレート種類 (11) パスワード初期化 (日本語) 適用

通知方式 メール通知

Content-Type

☒ テキスト

☐ HTML

件名

本文

登録 プレビュー

通知方式を「メール通知」にした場合、ユーザへ通知したい内容の登録を行います。

必須項目は以下の 2 項目です。

テンプレート名	ユーザ通知画面の通知テンプレート選択で表示するテンプレートの名称を指定します
件名	ユーザがお知らせサービスを起動した際の通知一覧に表示する内容を指定します

Content-Type に HTML を指定するとお知らせ本文を HTML 形式で記述することができます。ユーザに表示するメッセージ本文はユーザ通知と同様にプレビューをクリックし確認してください。確認し問題がない場合は「登録」をクリックします。

Chapter 6 お知らせ機能

《テンプレート雛形の適用》

テンプレート雛形を選択し、「適用」をクリックすることで、既存のテンプレートを読み込み、それをベースとしてテンプレートを作成することが可能です。

通知テンプレート登録

戻る

テンプレート名

サービス

(7) メール通知

テンプレート雛形

(1) パスワード初期化 (日本語)

適用

通知方式

パスワード初期化

Content-Type

☒ テキスト

☐ HTML

言語

日本語

件名

PW初期化メール

本文

PW初期化 (ブラウザ)
\${MC_BROWSER_URL}
PW初期化 (スマホアプリ)
\${MC_APP_URL}
Entryパスワード
\${ENTRY_PASSWORD}
\${ENTRY_YYYY}年\${ENTRY_MM}月\${ENTRY_DD}日
\${ENTRY_TIME_HH}時\${ENTRY_TIME_MM}分\${ENTRY_TIME_SS}
秒 まで有効

登録

プレビュー



Chapter 6 お知らせ機能

《置換文字列》

下記の置換文字列を本文内に記載することで、ユーザ毎に自動的に設定される値を通知内容として含めることができます(ユーザが受信するメールには、置換文字列の部分が下記の内容にかわって表示されます)。必要に応じて通知テンプレートに入力してください。

置換文字列	メールに記載される内容
<code>\${MC_BROWSER_URL}</code>	PC ブラウザアプリの起動 URL
<code>\${MC_APP_URL}</code>	Mobile Conenct 2 スマホアプリの起動 URL
<code>\${MC_BROWSER_URL_TERMAUTH}</code> }	PC ブラウザアプリの起動 URL この URL から起動すると、機体認証に必要なユーザの端末情報が自動登録されます。
<code>\${MC_APP_URL_TERMAUTH}</code>	Mobile Conenct 2 スマホアプリの起動 URL この URL から起動すると、機体認証に必要なユーザの端末情報が自動登録されます。
<code>\${ENTRY_PASSWORD}</code>	メール初期化認証用のパスワード (Entry パスワード) この変数がメール本文に記載されたメールを通知すると、送信先ユーザのパスワードが初期化されます。アプリ側では Entry パスワードを入力してパスワード登録する必要があります。
<code>\${ENTRY_PASSWORD_NORESET}</code>	メール初期化認証用のパスワード (Entry パスワード) この変数がメール本文に記載されたメールを通知すると、送信先ユーザのパスワードが初期化されません。アプリ側では現在有効なパスワードでログインすることが可能です。
<code>\${ENTRY_YYYY}</code>	Entry パスワードの有効期限：年
<code>\${ENTRY_MM}</code>	Entry パスワードの有効期限：月
<code>\${ENTRY_DD}</code>	Entry パスワードの有効期限：日
<code>\${ENTRY_TIME_HH}</code>	Entry パスワードの有効期限：時
<code>\${ENTRY_TIME_MM}</code>	Entry パスワードの有効期限：分
<code>\${ENTRY_TIME_SS}</code>	Entry パスワードの有効期限：秒



テンプレート本文内に「`${ENTRY_PASSWORD}`」の置換文字列が含まれている場合、メール送信と同時にパスワードが初期化されます。パスワードを初期化したくない場合は上記変数名の代わりに「`${ENTRY_PASSWORD_NORESET}`」をご利用ください。



認証方式に「モバイルコネクト BASIC 機体認証」、「モバイルコネクト MCOP 機体認証」、「モバイルコネクト機体認証」のいずれかが設定されている際、テンプレート本文内に PC ブラウザアプリ 起動 URL を記載する場合は「`${MC_BROWSER_URL_TERMAUTH}`」を、Mobile Conenct 2 スマホアプリ 起動 URL を記載する場合は「`${MC_APP_URL_TERMAUTH}`」をご利用ください。「`${MC_BROWSER_URL}`」や「`${MC_APP_URL}`」を記載することで置き換わる URL からアクセスすると、機体認証に必要な端末情報が自動登録されず、ユーザ端末からログインできない場合があります。

Chapter 6 お知らせ機能



上記一覧にない置換文字列が本文内に含まれている場合、メール内すべての置換文字列が置き換えられずそのまま送信されてしまいます。書き換えの際はご注意ください。

《追加パラメータ》

PC ブラウザアプリ起動 URL 用の置換文字列「`${MC_BROWSER_URL}`」の後に、パラメータを追加することができます。

Chapter 6 お知らせ機能

○ &providerNo=XX

ログイン後、トップメニュー画面をスキップしてサービス画面を表示したい場合に、使用します。

・設定方法

テンプレート本文内の「`${MC_BROWSER_URL}`」の後に「`&providerNo=XX`」を記載してください。

XX には、サービス番号を記載します。サービス番号は、「サービス設定」画面の各サービス名称の横に表示されている0内の数字です。



上図で、0365 を設定する場合のサービス番号は「22」となります。

```
${MC_BROWSER_URL}&providerNo=22
```

○ &skip=true

PC ブラウザアプリ起動 URL アクセス時、ユーザ ID 入力画面をスキップしてパスワード入力画面を表示したい場合に、使用します。

・設定方法

テンプレート本文内の「`${MC_BROWSER_URL}`」の後に「`&skip=true`」を記載してください。

```
${MC_BROWSER_URL}&skip=true
```

Chapter 6 お知らせ機能

2. 通知テンプレート編集

通知テンプレート画面に表示されているテンプレート名をクリックすると通知テンプレート編集画面が表示されます。ここでは通知テンプレートの内容を変更することができます。

各項目の指定内容は通知テンプレート新規作成と同一です。

通知テンプレート編集

戻る

テンプレート名: パスワード初期化連絡

サービス: (7)メール通知

テンプレート雛形: (1)パスワード初期化 (日本語) 適用

通知方式: パスワード初期化

Content-Type: ☒ テキスト ☐ HTML

言語: 日本語

件名: パスワード初期化のお知らせ

本文:

ログインパスワードが初期化されました。

下記URLよりアクセスし、Entryパスワードを入力していただくことで、パスワードを再設定することができます。

なお、Entryパスワードには有効期限がありますのでご注意ください。

PW初期化 (ブラウザ)
\${MO_BROWSER_URL}

PW初期化 (スマホアプリ)
\${MO_APP_URL}

Entryパスワード
\${ENTRY_PASSWORD}

更新 プレビュー

3. 通知テンプレート削除

通知テンプレート画面でテンプレートにチェックをすると、画面下部の「削除」がアクティブになります。

この状態で「削除」をクリックすると、チェックを付けた通知テンプレートが削除されます。

Chapter 7 端末管理

端末管理

端末情報管理

端末情報一括ダウンロード

端末情報一括アップロード

PCブラウザ端末情報一括ダウンロード

PCブラウザ端末情報一括アップロード

端末に関する情報の管理を行います。

Chapter 7 端末管理

1. 端末情報管理

登録されている端末 ID、アプリ種別、OS バージョン、アプリバージョン、キャリア、メーカー、機種名、メモ、利用者ユーザ ID、状態の一覧を参照することができます。

結果一覧の項目名をクリックするとその条件でソートします。

また、端末の登録方式及び共有端末の利用可否を変更することができます。

端末管理一覧

端末管理

登録方式 自動登録または事前登録 共有端末利用可否 利用不可 更新

端末登録一覧

端末ID

アプリ種別 ☐ Android ☐ iOS ☐ iPad ☐ S/Aアプリ ☐ EZ/Aアプリ ☐ BlackBerry ☐ Windows10 Mobile ☐ Windows10 ☐ 不明 ☐ 未設定

キャリア ☐ docomo ☐ KDDI ☐ SoftBank ☐ イー・アクセス ☐ その他 ☐ 未設定

メーカー

機種名

メモ

利用者

状態 ☐ 利用停止 ☐ 利用可能

検索 リセット クリア

新規追加...

1/1ページ (9件)

	端末ID	アプリ種別	OSバージョン	アプリバージョン	キャリア	メーカー	機種名	メモ	利用者	状態
<input type="checkbox"/>	236A0CBC-4213-4697-A133-079663D1D716	iOS			その他	Apple	iPad		user03	利用可能
<input type="checkbox"/>	359587059852124	Android			docomo	SHARP	SH-04F			利用可能
<input type="checkbox"/>	59B08813-824B-4B11-8BA4-72E3CBE528D5	iOS			SoftBank	Apple	iPad		user01	利用可能
<input type="checkbox"/>	90c73c15eb74177429626d7601f1cd911e6b385	iOS			その他	Apple	iPad			利用可能
<input type="checkbox"/>	A1000017B87D99	Android			KDDI	HTC	PC36100			利用可能
<input type="checkbox"/>	83B0CB64-C24C-5E1F-690A-63E29815947C	未設定			未設定				user12	利用可能
<input type="checkbox"/>	C8890196-02D7-4416-A4FE-F08D6A00FEFF	iOS			SoftBank	Apple	iPad			利用可能
<input type="checkbox"/>	F4C5F5FC-60D5-447E-69E4-CAAFEA0108F	不明			その他	Apple	iPad		user06	利用可能
<input type="checkbox"/>	5H356039010783821	未設定			未設定				user04	利用可能

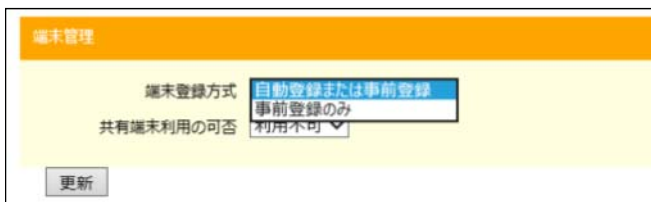
利用停止 利用停止解除 削除

111

Chapter 7 端末管理

1. 端末登録方式の変更

端末の登録方式を「自動登録または事前登録」あるいは「事前登録のみ」のいずれかを設定できます。



端末登録形式	備考
自動登録または事前登録	未登録の端末でのご利用ができます。
事前登録のみ	未登録の端末でのご利用ができません。



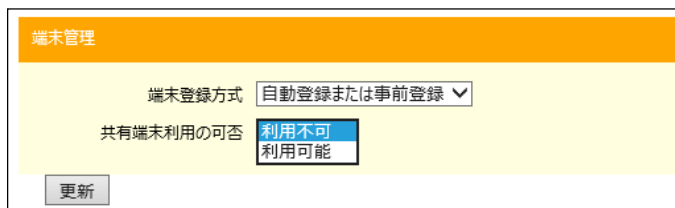
スマートデバイス端末は自動登録でのみ端末情報を登録することができます。

ご利用端末にスマートデバイス端末が含まれる場合は、端末の登録方式に「自動登録または事前登録」を設定してください。

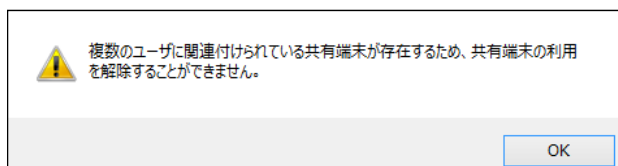
2. 共有端末利用の可否の変更

共有端末は、リモートクライアント接続ご利用時に複数のユーザで共有して使う端末のことです。それに対して、専有端末はリモートクライアント接続ご利用時、1人のユーザだけが使う端末を指します。

こちらでは、共有端末を利用することができるか設定できます。



利用可能から利用不可にすると、登録されている共有端末はすべて専有端末に変更されます。利用ユーザに複数のユーザが登録されている共有端末が存在した場合、次のエラーとなり更新できません。



共有端末を利用可能から利用不可へ変更した場合、共有端末に登録されていた利用ユーザ情報は削除されます。

3. 新規登録

「新規追加」をクリックすると、次の端末情報登録画面に遷移します。
PC のみ登録できます。

《専有端末のみ》

端末情報編集

端末ID

アプリ種別 未設定

キャリア 未設定

メーカー

機種名

メモ

利用者 選択...

状態 利用可能

登録 戻る

《共有端末が利用可能》

端末情報編集

端末ID

アプリ種別 未設定

キャリア 未設定

メーカー

機種名

メモ

利用形態 専有

利用者 選択...


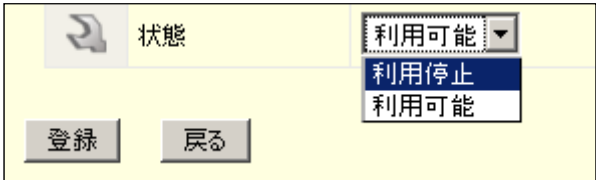
状態 利用可能

登録 戻る

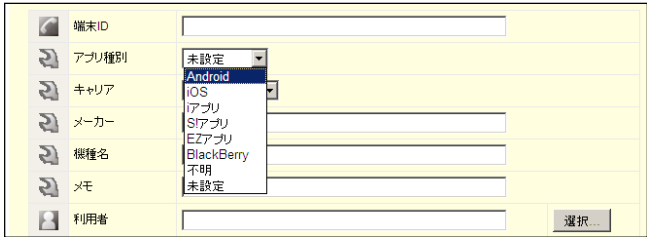
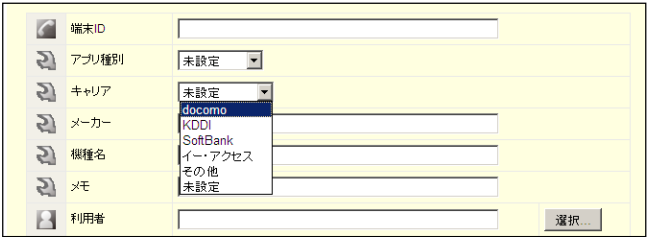
必須項目は以下の 3 項目です。

必須項目名	備考
端末 ID	<p>登録する端末の端末 ID を入力します。</p> <p>PC の場合は、物理アドレス(MAC アドレス)を端末 ID として入力します。</p> <p>「xx:xx:xx:xx:xx:xx」(x には数字が入り、半角コロン「:」区切り)の形式で指定します。</p> <p>また、半角コロン「:」以外の半角記号は登録時自動的に</p>

Chapter 7 端末管理

	半角コロン「:」に変換され表示されますのでご注意ください。
利用形態	<p>共有端末が利用可能な場合はこの項目が表示されます。</p> <p>専有 : 割り当てるユーザ ID が 1 つのみとなります。</p> <p>共有 (手動) : 割り当てるユーザ ID をあらかじめ指定し、そこに割り当てられたユーザ ID だけが端末を使用できるようになります。</p> <p>共有 (自動) : ユーザ ID を限定せずにログイン可能となります。</p> 
状態	<p>登録する端末の利用可否を指定します。</p> 

以下は任意入力項目です。

項目名	備考
アプリ種別	<p>登録する端末のアプリ種別を選択します。</p> 
キャリア	<p>登録する端末のキャリアを選択します。</p> 
メーカー	登録する端末のメーカーを指定します。
機種名	登録する端末の機種名を指定します。
メモ	端末情報に関する補足情報を指定します。

利用者

登録する端末にユーザを割り当てる場合には「選択」をクリックします。
ユーザ指定画面に遷移しますので、割り当てるユーザにチェックを付けて「OK」をクリックしてください。共有端末（手動）の場合は、ここで複数のユーザを指定することができます。

端末利用者選択

端末利用者選択

ユーザID

メモ

検索

リセット

クリア

1/2ページ (13件)
1 2

	ユーザID
<input type="radio"/>	user01
<input type="radio"/>	user02
<input type="radio"/>	user03
<input type="radio"/>	user04
<input type="radio"/>	user05
<input type="radio"/>	user07
<input type="radio"/>	user08
<input type="radio"/>	user09
<input type="radio"/>	user10
<input type="radio"/>	user11

追加 >>

<< 削除

端末利用者

OK

キャンセル

端末利用者選択

端末利用者選択

ユーザID

メモ

検索

リセット

クリア

1/2ページ (13件)
1 2

	ユーザID
<input type="radio"/>	user01
<input type="radio"/>	user02
<input type="radio"/>	user03
<input type="radio"/>	user04
<input checked="" type="radio"/>	user05
<input type="radio"/>	user07
<input type="radio"/>	user08
<input type="radio"/>	user09
<input type="radio"/>	user10
<input type="radio"/>	user11

追加 >>

<< 削除

端末利用者

user05

OK

キャンセル

Chapter 7 端末管理

端末 ID・利用形態・利用者・状態以外の情報は、実際の端末と異なってもアプリの動作に影響はありません。



スマートデバイスは事前登録ができません。自動登録でのみ端末情報を登録することができます。

スマートデバイスは最初の登録を共有端末として登録することができません。自動登録をおこなってから共有端末として登録を行ってください。

4. 端末情報とユーザ情報の紐付け・解除

利用端末選択画面で端末情報とユーザ情報を紐付けることができます。

利用端末選択画面の表示方法については「Chapter 4 ユーザ管理 4. ユーザ情報編集 1. 端末 ID の設定と解除」をご参照ください。

利用端末選択画面では、端末の利用モードによって表示される端末 ID が異なります。

端末の利用モード	表示される端末 ID
専有端末のみ	当該ユーザに紐付いている端末 ID どのユーザにも紐付いていない端末 ID
共有端末が利用可能	自動共有設定の端末 ID 当該ユーザが登録されている手動共有設定の端末 ID

ユーザに端末 ID を紐付けるには、端末一覧内のボックスにチェックを入れて「追加」をクリックします。解除する場合は、右側の利用端末欄で端末 ID をクリックして「削除」をクリックします。上記操作後に「OK」をクリックすると、利用端末欄の内容がユーザ情報編集画面の端末 ID 欄に反

Chapter 7 端末管理

映されます。

2つの端末IDが登録されている状態で1つのIDを解除してもユーザの登録状況は「本登録」のままですが、2つとも解除すると「仮登録」となります。

端末利用モード（専有端末と共有端末）ならびに同時利用端末数は、ご契約により異なります。

端末IDの解除は、ユーザ情報参照画面でも行うことができます。

解除したい端末IDにチェックを付けて画面下部の「端末ID初期化」をクリックすることにより、指定端末IDの解除を行うことができます。

端末ID(*)	ser353698014202273	<input checked="" type="checkbox"/>
	Va51k98VC42j1Ctgea	<input type="checkbox"/>

TEL1	
TEL2	
TEL3	
E-Mail1	
E-Mail2	
E-Mail3	
〒	
住 都道府県	
住 市町村	
住 番地	
FAX FAX	
URL URL	
メモ	<div></div>
管理者 使用権1(*)	<div></div>
管理者 使用権2(*)	<div></div>

(*)・・・フリーワード検索の検索対象外です。

端末ID初期化 利用停止 利用停止解除 ロック解除 アカウント削除

Chapter 7 端末管理

5. 端末情報編集

端末管理一覧画面の端末 ID をクリックすると、次の端末情報編集画面に遷移します。
アプリ種別、キャリア、メーカー、機種名、メモ、利用者、状態を変更できます。

各項目の指定方法ならびに内容は、端末登録画面と同一です。

共有端末が利用可能な場合は、これらに加え利用形態の変更も可能です。

《専有端末のみ》

端末情報編集

端末ID	352968054121837	
アプリ種別	Android	
OSバージョン	4.1.2	
アプリバージョン	1.9.3.0	
キャリア	docomo	
メーカー	Sony	
機種名	SO-05D	
メモ		
利用者	user02	選択...
状態	利用可能	

更新 戻る

《共有端末が利用可能》

端末情報編集

端末ID	352968054121837	
アプリ種別	Android	
OSバージョン	4.1.2	
アプリバージョン	1.9.3.0	
キャリア	docomo	
メーカー	Sony	
機種名	SO-05D	
メモ		
利用形態	専有	
利用者	user02	選択...
状態	利用可能	

更新 戻る

Chapter 7 端末管理

6. 端末利用停止/利用停止解除

端末管理一覧画面にて端末 ID をチェックすると、画面下部の「利用停止」がアクティブになります。この状態で「利用停止」をクリックすると、チェックを付けた端末が利用停止の状態となります。「利用停止解除」をクリックすると、チェックを付けた端末が利用可能状態となります。

1/1ページ (6件)

1

<input type="checkbox"/>	端末ID	アプリ種別	OSバージョン	アプリバージョン	キャリア	メーカー	機種名	メモ	利用者	状態
<input type="checkbox"/>	05004017838774_gb.ezweb.ne.jp	EZアプリ			KDDI					利用可能
<input type="checkbox"/>	16f02aaf76182d960a4bc680e983e64fb93ca73e	iOS			SoftBank				user01	利用可能
<input type="checkbox"/>	351606050022747	Android			docomo				user02	利用可能
<input checked="" type="checkbox"/>	352968054121837	Android	4.1.2	1.9.3.0	docomo	Sony	SO-05D		user02	利用可能
<input type="checkbox"/>	353833040275171	Android	2.2	1.9.3.0	SoftBank	HTC	X06HT		user03	利用可能
<input type="checkbox"/>	358679040065897	Android	4.2.2	1.9.3.0	docomo	FUJITSU	F-04F		user03	利用可能

7. 端末情報削除

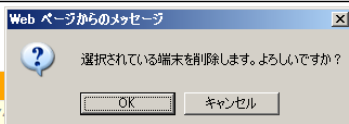
端末管理一覧画面の端末 ID をチェックすると、画面下部の「削除」がアクティブになります。この状態で「削除」をクリックすると、チェックを付けた端末が削除されます。

当該端末にユーザが紐付いていた場合、端末の削除に伴って紐付いていたユーザの端末 ID も同時に削除されます。

1/1ページ (6件)

1

<input type="checkbox"/>	端末ID	アプリ種別	OSバージョン	アプリバージョン	キャリア	メーカー	機種名	メモ	利用者	状態
<input type="checkbox"/>	05004017838774	EZアプリ			KDDI					利用可能
<input type="checkbox"/>	16f02aaf76182d960a4bc680e983e64fb93ca73e	iOS			SoftBank				user01	利用可能
<input type="checkbox"/>	351606050022747	Android			docomo				user02	利用可能
<input checked="" type="checkbox"/>	352968054121837	Android	4.1.2	1.9.3.0	docomo	Sony	SO-05D		user02	利用可能
<input type="checkbox"/>	353833040275171	Android	2.2	1.9.3.0	SoftBank	HTC	X06HT		user03	利用可能
<input type="checkbox"/>	358679040065897	Android	4.2.2	1.9.3.0	docomo	FUJITSU	F-04F		user03	利用可能



2. 端末情報一括ダウンロード

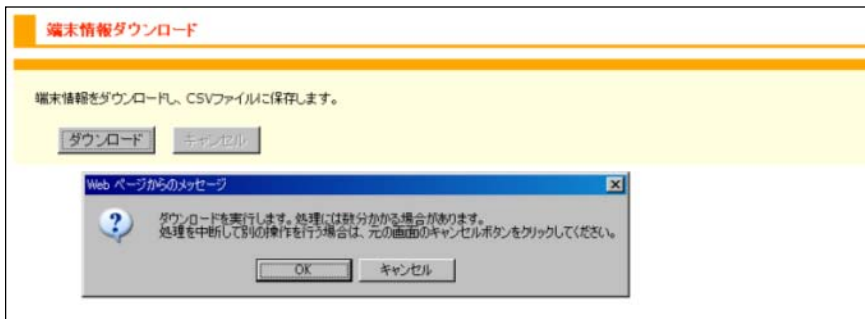
端末情報一括ダウンロードをクリックすると、次の画面が表示されます。

端末情報ダウンロード

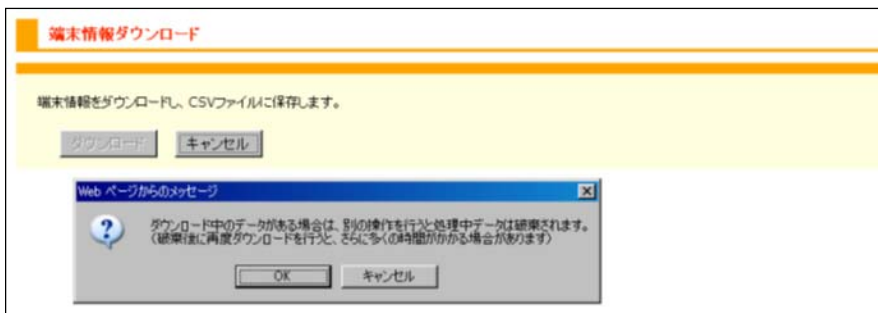
端末情報をダウンロードし、CSVファイルに保存します。

Chapter 7 端末管理

「ダウンロード」をクリックすると、現在登録されている全ての端末情報が CSV 形式でダウンロードできます。ダウンロードされる CSV ファイルは、端末情報アップロードで使用するフォーマットとなります。



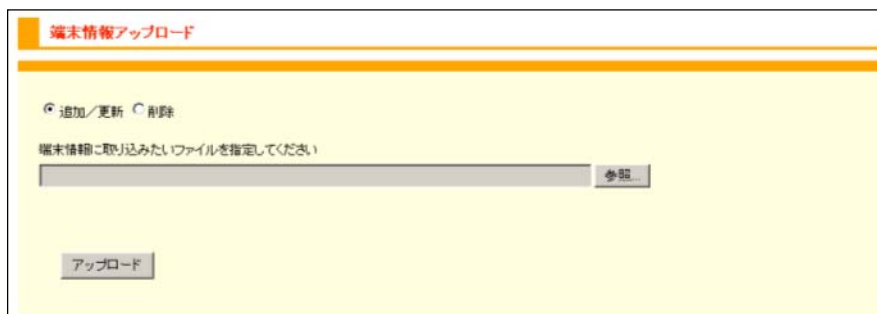
ダウンロード実行後に、再度ダウンロードを行う場合には「キャンセル」をクリックしてください。



ダウンロードが終了する前に再度「ダウンロード」をクリックした場合、さらに処理が遅くなる可能性があります。また、現在ダウンロード中のファイルは破棄されますのでご注意ください。

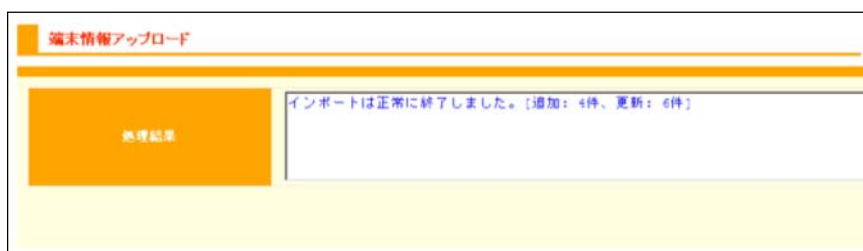
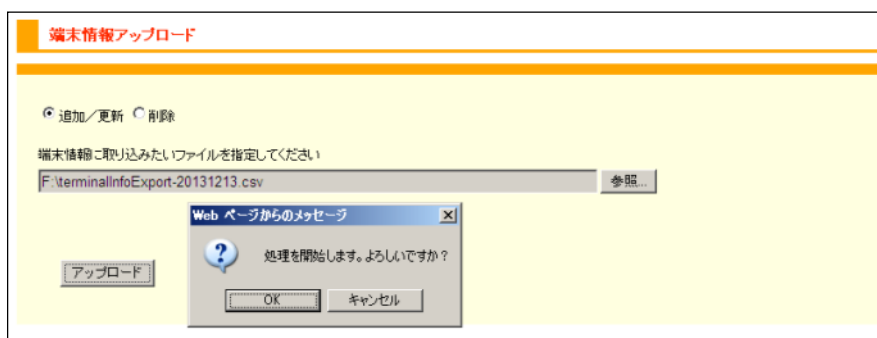
3. 端末情報一括アップロード

端末情報一括アップロードをクリックすると、次の画面が表示されます。



処理の種類を「追加／更新」・「削除」から選択し、「参照」をクリックして登録情報が入った CSV ファイルを指定します。同一の CSV ファイルで追加と更新を同時に処理できます。

アップロードをクリックし、さらにダイアログの「OK」をクリックすると、一括アップロードが開始されて結果画面が表示されます。



CSV の登録情報にエラーが検出されると、次のようにエラー内容が表示されます。

表示された内容を修正し、再度アップロードを行ってください。



CSV ファイルアップロード処理時、ファイル内容に 1 件でもエラーが検出された場合、当該ファイルはアップロードされません。

Chapter 7 端末管理

端末情報アップロード用 CSV ファイルのフォーマットは次ページのとおりです。

列番号	項目名	最大文字数	利用可能文字	入力必須項目		備考
				追加・更新	削除	
1	端末 ID	255	半角英数記	○	○	端末 ID を指定します。
2	アプリ種別	2	0、1、2、 3、8 -1、-2 (半角)			0:Android 1:iOS 2:i アプリ 3:S!アプリ 8:PC -1:不明 -2:未定義
3	OS バージョン	20	半角英数記			入力不要
4	アプリバージョン	20	半角英数記			入力不要
5	キャリア	2	0、1、2、3、 -1、-2			端末のキャリアを指定します。 0:docomo 1:KDDI 2:SoftBank 3:イー・アクセス -1:その他 -2:未定義
6	メーカー	100	すべて			端末のメーカーを指定します。
7	機種名	100	すべて			端末の機種名称を指定します。
8	メモ	100	すべて			備忘用のメモとして指定可能です。
9	利用形態	1	0、1、2 (半角)	○		端末の利用形態を指定します。 0:専有 1:共有(手動) 2:共有(自動)
10	利用者		半角英数記			その端末を利用するユーザ ID を指定します。 複数ユーザを指定する場合は半角セミコロン「;」で区切ってください。利用形態が専有端末の場合、指定可能な利用者は1件のみです。
11	状態	1	0、1 (半角)	○		端末の利用状態を指定します。 0:利用停止 1:利用可能

Chapter 7 端末管理

《注意事項》

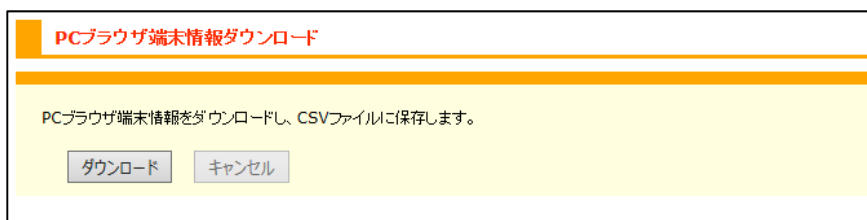
- 1 行目はヘッダ行です。一括ダウンロードを行ってヘッダを取得することをおすすめします。
また、ヘッダ行の先頭に#を入れる必要があります。CSV ファイル編集時、#を削除しないようご注意ください。
- CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。
- ダブルクォーテーション「"」または「,」を使用する場合、当該カラムの両端を「"」で括る必要があります。
- ダブルクォーテーション「"」を使用する場合、ダブルクォーテーションを 2 つ続けて入力する必要があります。
(例 : abc, def → “abc, def” abc” def → “abc “” “def”)

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

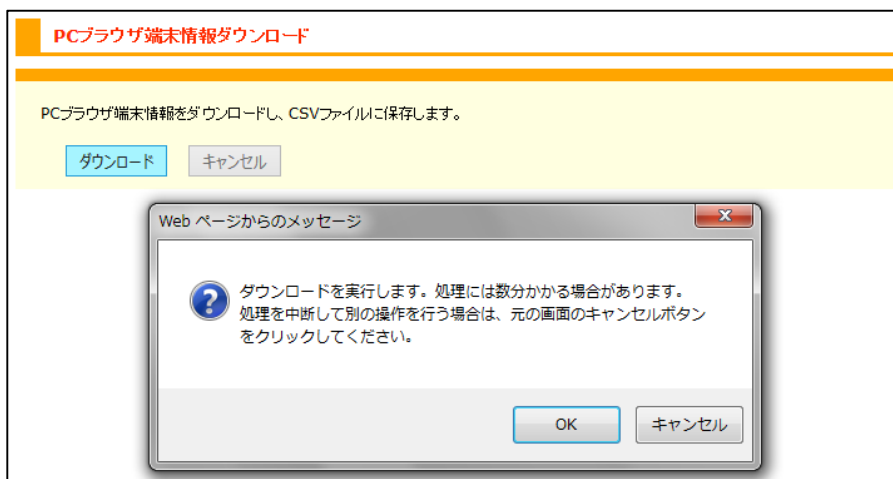
4. PC ブラウザ端末情報一括ダウンロード

PC ブラウザの登録端末情報を一括ダウンロードします。

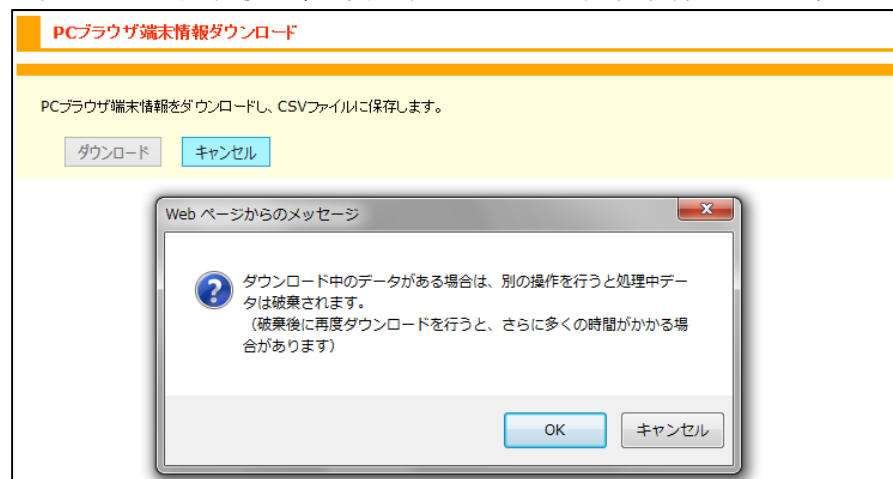
「PC ブラウザ端末情報一括ダウンロード」をクリックすると、次の画面が表示されます。



「ダウンロード」をクリックすると、現在登録されている全ての端末情報が CSV 形式でダウンロードできます。ダウンロードされる CSV ファイルは、PC ブラウザ端末情報一括アップロードで使用するフォーマットとなります。



ダウンロード実行後に、再度ダウンロードを行う場合には「キャンセル」をクリックしてください。



ダウンロードが終了する前に再度「ダウンロード」をクリックした場合、さらに処理が遅くなる可能性があります。また、現在ダウンロード中のファイルは破棄されますのでご注意ください。

Chapter 7 端末管理

PC ブラウザ端末情報用 CSV ファイルのフォーマットは次ページのとおりです。

列番号	項目名	最大文字数	利用可能文字	入力必須		備考
				追加・更新	削除	
1	MAC アドレス	100	半角英数記	○		登録する端末の Mac アドレス を指定します。「xx:xx:xx:xx:xx:xx」(x には数字が入り、半角コロン「:」区切り)の形式で指定します。 機体認証なしの PC ブラウザ情報である場合は「browser_○○」(○○ はユーザ ID)と表示されます。半角コロン「:」以外の記号は登録時自動的に半角コロン「:」に変換されます。
2	BIOS シリアルナンバー					ユーザが機体認証を用いてログインした際に登録され、指定しても更新されません。
3	マザーボードシリアルナンバー					ユーザが機体認証を用いてログインした際に登録され、指定しても更新されません。
4	CPU シリアルナンバー					ユーザが機体認証を用いてログインした際に登録され、指定しても更新されません。
5	PC マシン名					ユーザが機体認証を用いてログインした際に登録され、指定しても更新されません。
6	メモ	100	すべて			備忘用のメモとして指定可能です。
7	利用形態	1	0, 1, 2(半角)	○		端末の利用形態を指定します。 0:専有 1:共有(手動) 2:共有(自動)

Chapter 7 端末管理

8	利用者		半角英数記	○		その端末を利用するユーザ ID を入力します。 複数のユーザ ID を指定する場合は半角セミコロン「;」で区切ります。 利用形態が専有端末である場合、指定可能な利用者は 1 件のみです。
9	状態	1	0、1 (半角)	○		端末の利用状態を指定します。 0:利用停止 1:利用可能

《注意事項》

- ・ 1 行目はヘッダ行です。一括ダウンロードを行ってヘッダを取得することをおすすめします。
また、ヘッダ行の先頭に#を入れる必要があります。CSV ファイル編集時、#を削除しないようご注意ください。
- ・ 端末 ID に半角スペースを使用して登録することができますが、端末 ID に半角スペースを先頭・語尾に含む端末情報は機体認証としては使用できませんのでご注意ください。
- ・ CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- ・ CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。
- ・ ダブルクォーテーション「"」または「,」を使用する場合、当該カラムの両端を「"」で括る必要があります。
- ・ ダブルクォーテーション「"」を使用する場合、ダブルクォーテーションを 2 つ続けて入力する必要があります。
(例 : abc, def → “abc, def” abc” def → “abc “” “def”)

Chapter 8 個別設定

個別設定

- 機能抑制設定
- 誤送信防止設定
- アプリ抑止(ブラックリスト)
- アプリ抑止(ホワイトリスト)
- ファイルコンテンツ制御

スマートデバイス使用の際の、機能抑止設定、起動時のアプリ抑止設定、ファイルコンテンツに対する設定などの管理を行います。

変更は即時に反映され、更新後のログインより有効となります。

ポリシーパターン選択


[zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz] 指定なし ▼

禁止する	全てのコピー＆ペーストが利用できません。
アプリ内のみ許可	アプリ内部だけでのコピー＆ペーストが可能です。 ※ただし外部からのアプリへのコピー＆ペースト設定によっては外部からのアプリへのコピーが利用できます。
禁止しない	アプリから外部へのコピーを含む全てのコピー＆ペーストが可能です。

機能抑制設定

コピー＆ペースト	<input checked="" type="radio"/> 禁止する <input type="radio"/> アプリ内のみ許可 <input type="radio"/> 禁止しない
外部からアプリへのコピー＆ペースト ※ 「アプリ内のみ許可」の場合	<input checked="" type="radio"/> 禁止する <input type="radio"/> 禁止しない
画像キャプチャ抑制	<input type="radio"/> 行う <input checked="" type="radio"/> 行わない
画像キャプチャを行ったユーザーの利用停止	<input type="radio"/> 行う <input checked="" type="radio"/> 行わない

更新

 スマートデバイスのクライアント端末を対象とする制御設定です。PC ブラウザは制御対象外であるため制限をかけることはできません。

1. コピー&ペースト抑制

アプリ内でのテキストコピーを抑制することができます。

本機能は Android・iOS いずれの端末でも有効です。

この設定はサービスに反映されません。

2. 外部からのアプリへのコピー&ペースト

コピー＆ペーストの設定で「アプリ内のみ許可」を設定した場合にのみ設定が有効となります。

Chapter 8 個別設定

外部からのコピー&ペーストを抑制できます。

この設定はサービスに反映されません。

3. 画面キャプチャ抑制

「行う」に設定した場合、Android 端末では画面キャプチャ操作自体が抑制されますが、iOS 端末では Apple 社の制約によりキャプチャ操作自体を抑制することができません。そのため、画面キャプチャ操作を事後に検知し、サーバに対してキャプチャ操作が行われたことを通知します。クライアント端末では、キャプチャを検知してサーバに通知する旨がダイアログで表示されます。

この設定は SSL-VPN 接続には反映されません。

4. 画面キャプチャをおこなったユーザの利用停止

画面キャプチャ抑制を有効にしている場合、キャプチャ操作検知を受信した際に対象ユーザを次回ログインから利用停止とするかどうかを設定します。

本指定は、前項の理由により iOS 端末に対してのみ有効です。

この設定は SSL-VPN 接続には反映されません。

3. アプリ抑止（ブラックリスト）

クライアント端末の利用を抑止するためのブラックリストを設定します。

ここで指定したアプリのいずれかが端末にインストールされている場合に、クライアント端末でログイン操作が行えません。変更は即時に反映され、更新後のログインより有効となります。

《Android の場合》

	id	アプリ名	パッケージ名	
<input type="checkbox"/>	1	Gmail	com.google.gmail	変更
<input type="checkbox"/>	2	Yahoo! Mail		

《iOS の場合》

Chapter 8 個別設定

アプリ抑止 (ブラックリスト)

新規登録 一括アップロード

アプリ種別: iOS

アプリ名

URLスキーム

Bundle ID

検索

検索結果をダウンロードし、CSVファイルに保存します。

ダウンロード

1/1ページ (1件)

	ID	アプリ名	URLスキーム	Bundle ID	
<input type="checkbox"/>	1	Gmail		com.google.Gmail	変更
	2	Yahoo! Mail		jp.co.yahoo.mail	

削除

アプリ抑止（ブラックリスト）の登録情報を指定し、検索を行うことができます。
「アプリ種別」により登録されているアプリの種別を検索の条件に加えられます。

ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンも検索条件となります。

1. 新規登録

アプリ抑止（ブラックリスト）画面の「新規登録」をクリックすると、次のアプリ抑止（ブラックリスト）新規登録画面に遷移します。

《Android の場合》

Chapter 8 個別設定

アプリ停止（ブラックリスト）新規登録

戻る

アプリ種類 選択

Android ▼

アプリログイン時に、パッケージ名でチェックを行います。
パッケージ名を省略した場合、アプリ名でのチェックを行います。処理が遅くなる可能性があります。

アプリ名	パッケージ名	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

条件追加

登録

《iOS の場合》

アプリ停止（ブラックリスト）新規登録

戻る

アプリ種類 選択

iOS ▼

アプリログイン時に、URLスキーム又はBundleIDでチェックを行います。
※ URLスキームの場合、事前にアプリにも情報を埋め込む必要がある為、ここでの登録だけでは機能しません。

アプリ名	URL スキーム	Bundle ID	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

条件追加

登録

Chapter 8 個別設定

アプリ名は Android、iOS とともに必須項目となります。iOS の場合、Bundle ID の指定も必要です。
登録内容の制限については一括アップロードの項をご確認ください。

「条件追加」をクリックすると登録するアプリの AND 条件として指定するアプリを設定できます。

AND 条件が設定された場合、指定したアプリ全てがインストールされているとログインできません。

入力後に「登録」をクリックし、内容を登録します。

ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンに条件を紐付けることができます。



アプリ名は AppStore、GooglePlayStore のアプリ名

Android のパッケージ名は GooglePlayStore のアプリの URL の id=xxx の「xxx」、
iOS の Bundle ID は AppStore でアプリの URL の idxxx? の「xxx」を入力してください。



登録する際、iOS で URL スキームの指定の利用は出来ません。Bundle ID で指定するようご注意ください。
Android ではパッケージ名を省略すると処理が遅くなる可能性があります。



「条件追加」で設定できるアプリは最大 4 つ（全部で 5 つ）のアプリ情報です。

Chapter 8 個別設定

2. 変更

アプリ抑止（ブラックリスト）画面の検索結果から「変更」をクリックすると、次のアプリ抑止（ブラックリスト）変更画面に遷移します。

「条件追加」をクリックすると AND 条件として指定するアプリの追加、「削除」をクリックすると AND 条件に指定しているアプリを削除することができます。

内容を変更後、「更新」をクリックしてください。

《Android の場合》

アプリ抑止（ブラックリスト）変更

戻る

アプリ検索 選択

Android

アプリログイン時に、パッケージ名でチェックを行います。
パッケージ名を省略した場合、アプリ名でのチェックを行います。処理が遅くなる可能性があります。

id	アプリ名	パッケージ名
1	Gmail	com.google.gmail
2	Yahoo! Mail	

条件追加

更新

削除

《iOS の場合》

アプリ抑止（ブラックリスト）変更

戻る

アプリ検索 選択

iOS

アプリログイン時に、URL スキーム又は Bundle ID でチェックを行います。
※ URL スキームの場合、事前にアプリにも情報を埋め込む必要があるため、ここでの登録だけでは機能しません。

id	アプリ名	URL スキーム	Bundle ID
1	Gmail		com.google.Gmail
2	Yahoo! Mail		jp.co.yahoo.mail

条件追加

更新

削除

ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンに条件を紐づけているポリシーパターンが表示されます(ただし、変更はできません)。



3. 削除

アプリ抑止（ブラックリスト）画面でアプリにチェックを入れ「削除」をクリックすると登録したアプリ情報が削除されます。

AND 条件が設定されたアプリを選択した場合には、条件を含むすべてのアプリ情報が削除されます。

4. ダウンロード

アプリ抑止（ブラックリスト）画面の「ダウンロード」をクリックすると表示されている検索結果の CSV ファイルをダウンロードできます。

ダウンロードした CSV ファイルはそのまま一括アップロードに使用することができます。



ポリシーパターン設定が有効の場合、現在選択されているポリシーパターン名のファイル「BlackListExport-アプリ種別-ポリシーパターン ID-年月日.csv」が出力されます。ファイル内にポリシーパターン ID は出力されませんのでご注意ください。



検索が実行されていない場合、下図のダイアログが表示されます。

Chapter 8 個別設定



検索結果をダウンロード後は次頁の「再読み込み」をクリックしないと、削除が実行できません。



ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンも検索条件となります。



Chapter 8 個別設定

5. アップロード

アプリ抑止（ブラックリスト）画面の「一括アップロード」をクリックすると次のブラックリスト一括アップロード画面に遷移します。

ブラックリスト一括アップロード

戻る

選択

アプリ種別 Android

☒ 追加 ☐ 更新 ☐ 削除

ブラックリストに取り込みたいファイルを指定してください

参照...

アップロード

「アプリ種別」でアップロードする登録情報のアプリ種別を選べます。

処理の種類を「追加」・「更新」・「削除」から選択し、「参照」をクリックして登録情報が入った CSV ファイルを指定します。

CSV の登録内容にエラーがない場合、「アップロード」をクリックすると次の画面に遷移しますので「登録」をクリックして一括処理を行います。

ブラックリスト一括アップロード確認

戻る

アップロードデータ 追加: 1件 エラー: 0件

登録

Chapter 8 個別設定

CSV の登録内容にエラーが検出されると、次のようにエラー内容が表示され「登録」のクリックができない状態になります。CSV を修正し、再度ブラックリスト一括アップロード画面からファイル指定を行って下さい。

ブラックリスト一括アップロード確認

戻る

アップロードデータ 追加: 1 件 エラー: 2 件
1/1ページ (2 件)

1

操作	行数	エラー内容
追加	3行目	アプリ名が指定されていません。
追加	4行目	アプリ名が指定されていません。

登録



CSV ファイルアップロード処理時、ファイル内容に 1 件でもエラーが検出された場合、当該ファイルはアップロードされません。

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

Chapter 8 個別設定

ブラックリスト情報アップロード用 CSV ファイルのフォーマットは次のとおりです。

《Android の場合》

列番号	項目名	最大 文字数	利用可能文字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	id	10	半角数字		○	○	システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
2	アプリ名	151	すべて	○	○		
3	パッケージ名	256	半角英数記				
4	id_2	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
5	アプリ名_2	151	すべて	※1	※1		
6	パッケージ名 2	256	半角英数記				
7	id_3	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
8	アプリ名_3	151	すべて	※1	※1		
9	パッケージ名_3	256	半角英数記				
10	id_4	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
11	アプリ名 4	151	すべて	※1	※1		
12	パッケージ名 4	256	半角英数記				
13	id_5	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
14	アプリ名 5	151	すべて	※1	※1		
15	パッケージ名 5	256	半角英数記				

Chapter 8 個別設定

《iOS の場合》

列番号	項目名	最大 文字数	利用可能文字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	id	10	半角数字		○	○	システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
2	アプリ名	151	すべて	○	○		
3	URL スキーム	1024	半角英数記				使用しません。
4	Bundle ID	256	半角英数記	○	○		使用するアプリの BundleID を指定します。
5	id_2	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
6	アプリ名_2	151	すべて	※1	※1		
7	URL スキーム_2	1024	半角英数記	※2	※2		使用しません。
8	Bundle ID_2	256	半角英数記	※2	※2		使用するアプリの BundleID を指定します。
9	id_3	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
10	アプリ名_3	151	すべて	※1	※1		
11	URL スキーム_3	1024	半角英数記	※2	※2		使用しません。
12	Bundle ID_3	256	半角英数記	※2	※2		使用するアプリの BundleID を指定します。
13	id_4	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
14	アプリ名_4	151	すべて	※1	※1		
15	URL スキーム_4	1024	半角英数記	※2	※2		使用しません。
16	Bundle ID_4	256	半角英数記	※2	※2		使用するアプリの BundleID を指定します。
17	id_5	10	半角数字				システムにより採番される id を指定します。アプリを一意に識別するために指定します。
18	アプリ名_5	151	すべて	※1	※1		
19	URL スキーム_5	1024	半角英数記	※2	※2		使用しません。

Chapter 8 個別設定

20	Bundle ID_5	256	半角英数記	※2	※2		使用するアプリの BundleID を指定します。
----	-------------	-----	-------	----	----	--	---------------------------

※1…AND 条件を登録する場合には必須となります。

※2…AND 条件を登録する場合に **Bundle ID** の入力が必要となります。

《注意事項》

- ・ 1 行目はヘッダ行となりますので、上記のとおり記載してください。
- ・ CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- ・ CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。

Chapter 8 個別設定

ポリシーパターン設定が有効の場合、アップロード時にポリシーパターンを選択する必要があります。

A red rectangular box, likely a placeholder for a screenshot or a specific UI element.

AND 条件のアプリ名が入力されていない場合は、AND 条件のアプリ情報は登録されません。



AND 条件のアプリ情報を更新する場合には id を指定する必要があります。

id はシステムにより採番されます。



AND 条件に含まれるアプリ情報の id を別の行に指定した場合には重複チェックエラーとなりますのでご注意ください。



Android, iOS 共に CSV ファイルで一度にアップロードできるブラックリスト情報は 1000 件までです。

1001 件以上が CSV ファイルに入力されていた場合、アップロードできませんのでご注意ください。

4. アプリ抑止（ホワイトリスト）

クライアント端末の利用を抑止するためのホワイトリストを設定します。

ここで指定したアプリ全てが端末にインストールされていない場合に、クライアント端末でログイン操作が行えません。変更は即時に反映され、更新後のログインより有効となります。

《Android の場合》

新規登録

アプリ種別: Android

検索

1/1ページ (1件)

	ID	アプリ名	パッケージ名	状態確認	
<input type="checkbox"/>	3	ESET		あり	変更
<input type="checkbox"/>	4	Norton		あり	
<input type="checkbox"/>	5	McAfee		あり	

削除

《iOS の場合》

新規登録

アプリ種別: iOS

検索

1/1ページ (1件)

	ID	アプリ名	アプリストア名	Bundle ID	
<input type="checkbox"/>	3	ESET		eset	変更
<input type="checkbox"/>	4	Norton		norton	
<input type="checkbox"/>	5	McAfee		mcAfee	

削除

「アプリ種別」でアプリの種別を指定し、検索を行うことができます。

ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンも検索条件となります。

ポリシーパターン: 指定なし

アプリ種別: Android

検索

1. 新規登録

アプリ抑止（ホワイトリスト）画面の「新規登録」をクリックすると、次のアプリ抑止（ホワイトリスト）新規登録画面に遷移します。

《Android の場合》

アプリ抑止 (ホワイトリスト) 新規登録

戻る

アプリ種別 選択

Android

アプリログイン時に、パッケージ名でチェックを行います。
パッケージ名を省略した場合、アプリ名でのチェックを行います。処理が遅くなる可能性があります。

アプリ名	パッケージ名	起動確認
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

条件追加

登録

《iOS の場合》

アプリ抑止 (ホワイトリスト) 新規登録

戻る

アプリ種別 選択

iOS

アプリログイン時に、URL スキーム又は Bundle ID でチェックを行います。
※ URL スキームの場合、事前にアプリにも情報を埋め込む必要がある為、ここでの登録だけでは機能しません。

アプリ名	URL スキーム	Bundle ID
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

条件追加

登録

アプリ名は Android、iOS とともに必須項目となります。iOS の場合、Bundle ID の指定も必要です。登録内容の制限についてはアプリ抑止（ブラックリスト）と同じ構成ですので、アプリ抑止（ブラックリスト）の項をご確認ください。

「条件追加」をクリックすると登録するアプリの OR 条件として登録するアプリ情報を指定できます。OR 条件を指定した場合、いずれかのアプリがインストールされていればログインが可能となります。

入力後に「登録」をクリックし、内容を登録します。

Chapter 8 個別設定

ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンに条件をひもづけることができます。



アプリ名は AppStore、GooglePlayStore のアプリ名

Android のパッケージ名は GooglePlayStore のアプリの URL の id=xxx の「xxx」、
iOS の Bundle ID は AppStore でアプリの URL の idxxx? の「xxx」を入力してください。



登録する際、iOS で URL スキームの指定の利用は出来ません。Bundle ID で指定するようご注意ください。
Android ではパッケージ名を省略すると処理が遅くなる可能性があります。



Android のバージョンが 8.0.0 より前のバージョンの場合、起動確認の有無を指定できます。
「あり」を選択した場合、アプリの起動をしていなければクライアント端末でログインを行うことができません。



「条件追加」で設定できるアプリは最大 4 つ（全部で 5 つ）のアプリ情報です。

Chapter 8 個別設定

2. 変更

アプリ抑止（ホワイトリスト）画面の検索結果から「変更」をクリックすると、次のアプリ抑止（ホワイトリスト）変更画面に遷移します。

「条件追加」をクリックすると OR 条件として指定するアプリの追加、「削除」をクリックすると OR 条件に指定しているアプリを削除することができます。

内容を変更後、「更新」をクリックしてください。

《Android の場合》



No	アプリ名	パッケージ名	強制抑止	
3	ESET		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	
4	Norton		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	削除
5	McAfee		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	削除

《iOS の場合》



No	アプリ名	URLスキーム	Bundle ID	
3	ESET		eset	
4	Norton		norton	削除
5	McAfee		mcafee	削除

Chapter 8 個別設定

ポリシーパターン設定が有効な場合、ポリシーパターンに条件をひもづいているポリシーパターンが表示されます(ただし、変更はできません)。



3. 削除

アプリ抑止（ホワイトリスト）画面でアプリにチェックを入れ「削除」をクリックすると登録したアプリ情報が削除されます。

OR 条件が設定されたアプリを選択した場合には、条件を含むすべてのアプリ情報が削除されます。

Chapter 9 利用状況確認

利用状況確認

利用者アカウント利用状況一覧

現在利用しているユーザの利用状況を確認、又は CSV ファイルとしてダウンロードできます。

1. 利用者アカウント利用状況一覧

1. 指定年月利用状況確認

指定したフリーワード、ユーザ ID、名前、年月におけるユーザの利用状況（端末からのログイン・ログアウト操作をした時間、指定年月最終利用日時）を参照することができます。

フリーワード、ユーザ ID、名前を指定せずに「検索」をクリックすると全ユーザが表示対象となります。



フリーワード検索は、ユーザ検索のフリーワード検索と同じです。

Chapter 9 利用状況確認

「ダウンロード」をクリックすることにより、現在指定している検索条件に合致する全ユーザの利用状況詳細を CSV 形式でダウンロードすることができます。



検索を実行しなくてもダウンロードを行うことができます。

検索結果には現在登録されているユーザしか表示されませんが、ダウンロードした CSV ファイルには削除済みユーザの利用状況も含まれています。

ダウンロード実行後に、再度ダウンロードを行う場合には「キャンセル」をクリックしてください。

Chapter 9 利用状況確認

一覧表示にて「詳細」をクリックすると、指定ユーザの利用状況を参照することができます。

利用者アカウント利用状況一覧(日別)			
一覧画面に戻る			
ID user05			
名前 山田花子			
集計年月 2013年12月			
最終アクセス 2013年12月15日 8時29分0秒			
詳細	利用日	利用回数	利用時間
詳細	2013年12月01日	1回	0時間22分0秒
詳細	2013年12月02日	5回	1時間49分0秒
詳細	2013年12月03日	1回	0時間3分0秒
詳細	2013年12月05日	2回	0時間49分0秒
詳細	2013年12月06日	2回	0時間46分0秒
詳細	2013年12月07日	1回	0時間24分0秒
詳細	2013年12月08日	2回	0時間51分0秒
詳細	2013年12月09日	4回	1時間51分0秒
詳細	2013年12月10日	2回	0時間49分0秒
詳細	2013年12月11日	5回	2時間2分0秒
詳細	2013年12月12日	1回	0時間28分0秒
詳細	2013年12月13日	3回	1時間22分0秒
詳細	2013年12月14日	2回	0時間50分0秒
詳細	2013年12月15日	1回	0時間22分0秒

この画面で「詳細」をクリックすると、さらに詳細な利用状況を参照することができます。

利用者アカウント利用状況一覧(ログイン別)				
日別表示画面に戻る				
ID user05				
名前 山田花子				
集計年月日 2013年12月 02日				
ログイン時間	ログアウト時間	利用時間	UserAgent	端末ID
2013年12月02日 08時38分00秒	2013年12月02日 10時07分00秒	0時間29分0秒	Android/1.8.9.6 P-04D/10	369519040535237
2013年12月02日 12時02分00秒	2013年12月02日 12時02分00秒	0時間0分0秒	Android/1.8.9.6 P-04D/10	369519040535237
2013年12月02日 20時05分00秒	2013年12月02日 20時38分00秒	0時間33分0秒	Android/1.8.9.6 P-04D/10	369519040535237
2013年12月02日 21時46分00秒	2013年12月02日 22時07分00秒	0時間21分0秒	Android/1.8.9.6 P-04D/10	369519040535237
2013年12月02日 22時18分00秒	2013年12月02日 22時44分00秒	0時間26分0秒	Android/1.8.9.6 P-04D/10	369519040535237

Chapter 9 利用状況確認

指定年月利用状況確認 CSV ファイルのフォーマットは下記のとおりです。

カラム名	説明	備考
ユーザ番号	ユーザが登録した際の順番の数値で、 この数値の昇順で出力されます。	
ユーザ ID	アクセスしたユーザのユーザ ID です。	
メモ	任意にユーザが入力できる欄です。	
管理者使用欄 1	管理者の権限を持つアカウントが入力できる欄です。	
管理者使用欄 2	管理者の権限を持つアカウントが入力できる欄です。	
ログイン日時	ユーザがログインした際の日時です。	ユーザごとに日時の昇順で出力されます。
ログアウト日時	ユーザがログアウト操作をした際の日時です。	ユーザごとに日時の昇順で出力されます。

Chapter 9 利用状況確認

2. 最終利用日時確認

指定年月利用状況確認画面で、「最終利用日時確認」をクリックすると利用者アカウント最終利用状況一覧に遷移します。

指定したフリーワード、ユーザ ID、名前、利用状況、期間におけるユーザの最終ログイン日時を確認することができます。フリーワード、ユーザ ID、名前の検索は指定年月利用状況確認の検索と同じです。

利用者アカウント 最終利用状況一覧

指定年月利用状況確認

フリーワード

ユーザID

名前

ユーザ利用状況 ☒ 指定なし ☐ 利用済みユーザ ☐ 未利用ユーザ

対象期間 ☒ 指定なし ☐ 期間指定

2013 年 12 月 ~ 2016 年 11 月

検索

ダウンロード

キャンセル

1/1ページ (14件)

1

ユーザID	名前	メモ	部署	指定期間最終ログイン日時	状態
user10	佐々木小次郎		開発部	2016年11月06日 12時00分04秒	正常
user04	山田太郎		開発部	2016年11月06日 12時00分05秒	正常
user08	杉本雄二		開発部/システム開発部	2016年11月05日 12時01分00秒	仮登録
user01	山本浩		管理部	2016年11月05日 12時01分00秒	正常
user06	鈴木拓郎		管理部/総務部	2016年11月06日 12時00分05秒	正常
user13	近藤由紀子		管理部/総務部	2016年11月06日 12時00分05秒	正常
user14	井上哲郎		管理部/人材開発部	-	仮登録
user09	高橋京子		管理部/人材開発部/新卒採用課	2016年11月06日 12時00分05秒	仮登録
user11	竹内直哉		営業部	-	仮登録
user02	林浩一		営業部	2016年11月05日 12時01分00秒	仮登録
user07	橋本史朗		営業部	2016年11月06日 12時00分05秒	正常
user03	田中次郎		営業部/営業1課	2016年11月05日 12時00分05秒	正常
user12	中田浩二		営業部/営業2課	2016年11月05日 12時01分00秒	正常
user05	山田花子		運用管理部	2016年11月05日 12時01分00秒	仮登録

Chapter 9 利用状況確認

《ユーザ利用状況の指定》

検索対象とするユーザの利用状況を指定します。

指定なし	登録されている全ユーザを対象とします。
利用済みユーザ	登録されているユーザで、対象期間内でログインを行ったユーザを対象とします。
未利用ユーザ	登録されているユーザで、対象期間内にログインをしていないユーザを対象とします。

《対象期間の検索》

最終利用日時を確認したい期間を指定します。

指定なしを設定した場合には、登録されてから検索を実行した時点までの最終ログイン日時を表示します。

「ダウンロード」をクリックすることにより、現在指定している検索条件に合致するユーザの最終利用状況を CSV 形式でダウンロードすることができます。



検索を実行しなくてもダウンロードを行うことができます。

利用者アカウント最終利用状況一覧

指定年月利用状況確認

フリーワード

ユーザID

名前

ユーザ利用状況

☒ 指定なし ☐ 利用済みユーザ ☐ 未利用ユーザ

対象期間

☒ 指定なし ☐ 期間指定

2013

年

12

検索

ダウンロード

キャンセル

ダウンロードを実行します。処理には数分かかる場合があります。
再検索、再ダウンロードを行う場合は
ダウンロード完了後に元の画面のキャンセルボタンをクリックしてください。

OK

キャンセル

Chapter 9 利用状況確認

ダウンロード実行後に、再度ダウンロードを行う場合には「キャンセル」をクリックしてください。

The screenshot shows a web application interface for user status confirmation. At the top, there are input fields for 'ユーザーID' (User ID) and '名前' (Name). Below these are radio buttons for 'ユーザー利用状況' (User Usage Status): '指定なし' (Not specified), '利用済みユーザ' (Used user), and '未利用ユーザ' (Unused user). There are also radio buttons for '対象期間' (Target Period): '指定なし' (Not specified) and '期間指定' (Specify period). A date range is shown as '2013' to '2013'. A '検索' (Search) button is present. A dialog box is open, displaying a warning message: 'ダウンロード中のデータがある場合は、別の操作を行うと処理中データは破棄されます。(破棄後に再度ダウンロードを行うと、さらに多くの時間がかかる場合があります)' (If there is data being downloaded, performing another operation will delete the data being processed. (If you download again after deletion, it may take even more time)). The dialog box has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. Below the dialog box, there are 'ダウンロード' (Download) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The 'キャンセル' button is highlighted with a red rectangle. At the bottom, there is a table with columns: 'ユーザーID', '名前', 'メモ', '部署', and '指定期間最終ログイン日時'. The first row shows 'user10', '佐々木小次郎', '開発部', and '2016年11月06日 12時00分04秒'.

ユーザーID	名前	メモ	部署	指定期間最終ログイン日時
user10	佐々木小次郎		開発部	2016年11月06日 12時00分04秒



ダウンロードが終了する前に再度「ダウンロード」をクリックした場合、さらに処理が遅くなる可能性があります。また、現在ダウンロード中のファイルは破棄されますのでご注意ください。「キャンセル」をクリックせずに検索結果のページ移動や検索結果のソートを行おうとすると、下図のダイアログが表示されます。

The screenshot shows the same web application interface as above, but with a different dialog box. The dialog box displays a warning message: 'ダウンロード中のデータがある場合破棄されますが、よろしいですか。' (If there is data being downloaded, it will be deleted, is it okay?). The dialog box has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. Below the dialog box, there are 'ダウンロード' (Download) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The 'キャンセル' button is highlighted with a red rectangle. At the bottom, there is a table with columns: 'ユーザーID', '名前', 'メモ', '部署', and '指定期間最終ログイン日時'. The first row shows 'user10', '佐々木小次郎', '開発部', and '2016年11月06日 12時00分04秒'.

ユーザーID	名前	メモ	部署	指定期間最終ログイン日時
user10	佐々木小次郎		開発部	2016年11月06日 12時00分04秒

Chapter 9 利用状況確認

最終利用日時確認 CSV ファイルのフォーマットは下記のとおりです。

カラム名	説明	備考
ユーザ番号	企業管理者がユーザ登録した順の番号で、この数値の昇順で出力されます。	
ユーザ ID	アクセスしたユーザのユーザ ID です。	
メモ	任意にユーザが入力できる欄です。	
管理者使用欄 1	管理者の権限を持つアカウントが入力できる欄です。	
管理者使用欄 2	管理者の権限を持つアカウントが入力できる欄です。	
最終利用日時	ユーザが最後にログインした際の日時です。	

Chapter 10 ポリシーパターン管理

ポリシーパターン管理

ポリシーパターン管理

ポリシーパターン一括ダウンロード

ポリシーパターン一括アップロード

ポリシーパターンに関する情報についての設定情報の管理を行います。

携帯アプリ各種設定 (Chapter 5 設定 1. 携帯アプリ各種設定)、個別設定 (Chapter 8 個別設定) で設定するためのポリシー名を設定するための画面です。

1. ポリシーパターン管理

ポリシーパターン設定の有効・無効状態と、登録されているポリシーパターン ID、ポリシーパターン名、メモの一覧を参照することができます。

結果一覧の項目名をクリックすることで、その項目名でソートすることができます。

ポリシーパターン管理

ポリシーパターン設定

ポリシーパターン設定 ☒ 有効 ☐ 無効

更新

ポリシーパターン一覧

フリーワード
ポリシーパターンID
ポリシーパターン名
メモ
検索

新規作成

1/1ページ (8件)

1

	ポリシーパターンID	ポリシーパターン名	メモ
<input type="checkbox"/>	000	標準	
<input type="checkbox"/>	ManualTestPolicy001	ManualTestPolicy001	TEST
<input type="checkbox"/>	ManualTestPolicy002	マニュアルテスト	
<input type="checkbox"/>	NTT-test	保守用 (削除しないでください)	
<input type="checkbox"/>	csvtestpolicy	csvフォーマットテストポリシー	
<input type="checkbox"/>	policyblack	ポリシーブラックリストテスト用	
<input type="checkbox"/>	pwchangepolicy	pw変更時エラー確認	
<input type="checkbox"/>	testpolicy	テストポリシー	

削除

2. ポリシーパターン設定の更新

「有効」・「無効」いずれかを選択後、画面上部の「更新」をクリックすることで、ポリシーパターン設定の有効・無効を変更します。

ポリシーパターン設定が有効の場合、ユーザの各種設定の値は紐づいているポリシーパターンで設定された値が適用されます。無効の場合はポリシーパターンの指定がない場合の各種設定の値が全ユーザに適用されます。

有効の場合でも、ユーザの使用するポリシーパターンが特定できない場合には、無効と同じく指定がない場合の設定になります。

ポリシーパターン設定は即時反映されますが、アプリにおける各種設定の適用は機能毎の適用タイミングと同じになります。

3. ポリシーパターン検索

ポリシーパターンの登録情報を指定してポリシーパターンの検索を行うことができます。

フリーワードでは指定文字列がポリシーパターン ID・ポリシーパターン名・メモのいずれかに含まれるポリシーパターンの検索を行います。ポリシーパターンに紐づくユーザ情報は検索対象外となります。

ポリシーパターン ID・ポリシーパターン名・ユーザ・メモを指定して「登録」をクリックすることでポリシーパターンの登録を行うことができます。登録されたポリシーパターンの各種設定の値は、登録時点でのポリシーパターン指定なしの値と同じになります。

項目名	備考
ポリシーパターン ID	1～20 文字の半角英数記号で指定してください。 「zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz」はポリシーパターンが指定しない場合の ID として、 「ntt-test」はデフォルトでシステムに登録されているので削除しないでください。
ポリシーパターン名	1～100 文字で指定してください。
ユーザ	作成するポリシーパターンに紐づくユーザを指定します。ユーザは「部署内ユーザ一括選択」または「ユーザ選択」をクリックし選択します。
メモ	1～100 文字で指定してください。

1. 部署内ユーザー一括選択

「部署内ユーザー一括選択」をクリックすると、次のポリシーパターン部署選択画面へ遷移します。

部署内ユーザー一括選択では選択した部署に所属するユーザーに対してポリシーパターンの紐付けを行うことができます。

部署名またはチェックボックスをクリックすることで紐付け対象部署を選択することができ、「追加」をクリックすることで設定部署に選択部署が表示されます。ここで指定した部署の配下部署に所属するユーザーは選択されません。誤って選択した場合には、設定部署欄に表示されている部署コードを選択し「削除」をクリックします。

設定部署に対象の部署コードが表示された状態で「OK」をクリックすることで、前画面のユーザー欄に指定した部署に所属するユーザー ID が表示されます。

ポリシーパターンとユーザーの紐付けを確定するには前画面の「登録」をクリックする必要があります。

2. ユーザ選択

「ユーザ選択」をクリックすると、次のポリシーパターンユーザ選択画面へ遷移します。

ユーザ選択では選択したユーザに対してポリシーパターンの紐付けを行うことができます。

ポリシーパターンに紐付けるユーザを選択し「追加」をクリックすることで設定ユーザ欄に選択したユーザ ID が表示されます。誤って選択した場合には、設定ユーザ欄に表示されているユーザ ID を選択し「削除」をクリックします。

ユーザ選択での検索条件の指定はユーザ管理のユーザ検索で指定する条件と同じです。

「OK」をクリックすることで、前画面のユーザ欄に設定ユーザ欄に表示されているユーザ ID が表示されます。

ポリシーパターンとユーザの紐付けを確定するには前画面の「登録」をクリックする必要があります。

5. ポリシーパターン編集

ポリシーパターン管理画面のポリシーパターン ID をクリックすると、次のポリシーパターン編集画面に遷移します。

ここでは、ポリシーパターン名・ユーザ・メモの変更を行うことができます。
各項目の指定方法ならびに内容はポリシーパターン新規作成画面と同一です。

ポリシーパターン編集

戻る

ポリシーパターンID testpolicy

ポリシーパターン名 テストポリシー

ユーザ user1
user2

部署内ユーザー一括選択

ユーザ選択

メモ

更新

《ポリシーパターン名の変更》

ポリシーパターン名を変更することができます。ポリシーパターン名は必須ですので必ず入力してください。

《ユーザの変更》

ポリシーパターンに紐づくユーザを変更することができます。紐づきを解除されたユーザはポリシーパターン指定なしに変更されます。

《メモの変更》

メモを変更することができます。

6. ポリシーパターン削除

ポリシーパターン管理画面でポリシーパターン ID をチェックすると、画面下部の「削除」がアクティブになります。

この状態で「削除」をクリックすると、チェックをつけたポリシーパターンが削除されます。

当該ポリシーパターンにユーザが紐づいていた場合には、紐づくユーザのポリシーパターンを指定なしに更新します。



ポリシーパターン名「標準」、「保守用（削除しないでください）」の2つのポリシーパターンは削除しないようご注意ください。

7. ポリシーパターン一括ダウンロード

ポリシーパターン一括ダウンロードをクリックすると、次のポリシーパターン一括ダウンロード画面に遷移します。

ダウンロードをクリックすると、現在登録されている全てのポリシーパターン情報を CSV 形式でダウンロードできます。ダウンロードされる CSV ファイルは、ポリシーパターン一括アップロードで使用するフォーマットとなります。

8. ポリシーパターン一括アップロード

ポリシーパターン一括アップロードをクリックすると、次のポリシーパターン一括アップロード画面に遷移します。

処理の種類を「追加」・「更新」・「削除」から選択し、適用ユーザ指定方式を「ユーザ ID 指定」・「部署コード指定」から選択します。

「参照」をクリックして CSV ファイルを指定します。適用ユーザ方式にユーザ ID 指定を選択した場合は適用ユーザ欄にユーザ ID を指定した CSV ファイルを、部署コード指定を選択した場合は適用ユーザ欄に部署コードを指定した CSV ファイルを指定して下さい。

CSV の登録内容にエラーがない場合、「アップロード」をクリックすると次の画面に遷移しますので「登録」をクリックして一括処理を行います。

Chapter 10 ポリシーパターン管理

CSV の登録内容にエラーが検出されると、次のようにエラー内容が表示され「登録」のクリックができない状態になります。CSV を修正し、再度ポリシーパターン一括アップロードをクリックしてファイル指定を行って下さい。



CSV ファイルアップロード処理時、ファイル内容に1件でもエラーが検出された場合、当該ファイルはアップロードされません。

CSV フォーマット詳細については「ユーザ管理情報更新 CSV フォーマット」マニュアルを参照ください。

Chapter 10 ポリシーパターン管理

ポリシーパターン一括アップロード用 CSV ファイルのフォーマットは次のとおりです。

列番号	項目名	最大文字数	利用可能文字	必須項目			備考
				追加	更新	削除	
1	ポリシーパターン ID	20	半角英数記号	○	○	○	
2	ポリシーパターン名	100	すべて	○	○		
3	メモ	100	すべて				
4	適用ユーザ		半角英数記号				適用ユーザ方式に「ユーザ ID 指定」を選択した場合はユーザ ID を、「部署コード指定」を選択した場合は部署コードを指定します。1 つの CSV ファイル内にユーザ ID と部署コードを混在させることはできません。複数のユーザ ID または部署コードを指定する場合は半角セミコロン「;」で区切ってください。 ヘッダに適用ユーザが存在しない場合、または「部署コード指定」を選択し適用ユーザを空欄にした場合は、ユーザとポリシーパターンの紐付けは更新されません。

《CSV ファイルの例》

ポリシーパターン ID, ポリシーパターン名, メモ, 適用ユーザ
 admin, 管理者ポリシー, 管理者用ポリシー設定, user01;user02
 dev, 営業用ポリシー, ,

《注意事項》

- ・ 1 行目はヘッダ行です。
- ポリシーパターン一括ダウンロードを行い、ヘッダを取得することをおすすめします。
- ・ 適用ユーザ方式に「ユーザ ID 指定」を選択した場合、対象のポリシーパターンに紐付けられるユーザ ID を全て記述する必要があります。
- ポリシーパターン一括ダウンロードからポリシーパターン情報を取得することをおすすめします。
- ポリシーパターンとユーザの紐付けはユーザ情報編集またはユーザ情報一括アップロードから行うことができます。
- ・ CSV ファイルの拡張子は「.csv」です。
- ・ CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS です。

付録

エラーメッセージ一覧

1. アプリ画面エラー一覧

下表はメッセージの昇順で並んでいます。

メッセージ	操作画面	説明	対応
URL が〇〇文字を超えています	Web ブラウザ	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
URL は'http(s):/'で始まる必要があります	Web ブラウザ	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
URL を入力してください	Web ブラウザ	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
USB デバッグが有効な為 ログアウトしました。	アプリ認証	USB デバッグ有効 にしている	USB デバッグを端末の設定で OFF にしてください
アプリの通信設定を確認してから 電波状況の良い場所で再通信して下さい。	アプリ画面	通信エラー	通信設定を確認し再実行してください
アプリの利用はできません。 下記のアプリをアンインストールしてください。	アプリ認証	同時に利用できないアプリを検知した	検知したアプリを端末から削除してください
アプリの利用はできません。 下記のアプリをインストールしてください。	アプリ認証	必須アプリがインストールされていない	検知したアプリをインストールしてください
アプリの利用はできません。 下記のアプリを起動してください。	アプリ認証	必須アプリが起動していない	検知したアプリを起動してください
一定時間内に通信処理が完了しませんでした。しばらくしてからアクセスして下さい。	アプリ画面	通信エラー	再実行してください
一度に1つのポップアップウィンドウしか開けません。	Web ブラウザ	Web ブラウザで複数のポップアップは開けない	—
ウィンドウの数が最大です	Web ブラウザ	Web ブラウザウィンドウ数制限	—
キャプチャ画像が大きすぎます。 画像のリサイズに失敗しました。	アプリ画面	端末の影響によるエラー	他アプリを終了、又は本アプリを再起動してから再

付録

撮影サイズを小さくして再度取得する。 もしくは起動中のアプリケーションを終了させ空き容量を確保してください。			実行をお試してください
固定数字の桁数が超過しています	アプリ認証	パスワード登録時のエラー	アプリ操作をご確認ください
この端末の OS バージョンでは本機能はサポートされません。	Web ブラウザ	Web ブラウザサービス OS バージョン未サポート	端末の OS バージョンをご確認ください
サービスを利用できません。	アプリ認証	ブランディング項目：利用停止中、ロック中、端末の利用停止中 (ユーザの利用停止)	UM で設定をご確認ください
サービス情報が登録されていません。	アプリ画面	サービス情報未登録によりサービス起動できない	サービス設定をご確認ください
「時」の値が不正です。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
指定されたサービスは存在しません。	アプリ画面	サービス情報未登録によりサービス起動できない	サービス設定をご確認ください
指定された端末 ID は既に登録されています。	アプリ認証	専有端末を別ユーザで試用しているため	UM で設定をご確認ください
指定された端末 ID は登録されていません。	アプリ認証	事前登録設定で、端末 ID が登録されていないため	UM で設定をご確認ください
指定された利用者に関連づけられている端末数は、既に上限値に達しています。	アプリ認証	1 ユーザで 6 台目の専有端末を利用しているため	UM で設定をご確認ください
受信したデータに誤りがあります。	アプリ画面	通信エラー	再実行してください
初期設定を行ってください。終了します	アプリ認証	初期設定を行わずアプリ起動した	初期設定を行ってください

付録

数字を入力して下さい。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
既にウィンドウの数が最大なので、新しいウィンドウを開けません。	Web ブラウザ	Web ブラウザウィンドウ数制限	ー
スペルチェックが ON の為、キーボードの一部機能が使用できません。	アプリ画面	入力機能制限	スペルチェックを OFF にしてください
設定が正しくありません。	Web ブラウザ	Web ブラウザサービス設定情報が正しくない	設定内容をご確認ください
セッションタイムアウトしました。再ログインして引き続き利用しますか？	アプリ画面	セッションタイムアウト	再ログインをしてください
セッションタイムアウトしました。終了します	アプリ画面	セッションタイムアウト(初回登録時)	再ログインをしてください
単純な位置指定はできません	アプリ認証	パスワード登録時のエラー	アプリ操作をご確認ください
端末が不正な状態である可能性がある為ログアウトしました。	アプリ認証	Root 化などによるエラー検知した	OS を再インストールしてください
通信中にエラーが発生しました。	アプリ画面	通信エラー	再実行してください
「月」の値が不正です。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
「日」の値が不正です。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
入力内容に不一致があります	アプリ認証	入力パスワード不一致	アプリ操作をご確認ください
「認証キー」が入力されていません。	アプリ認証	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
認証できません。再認証してください。	アプリ認証	生体認証エラー	再認証してください
認証局を信頼できません。	アプリ認証	証明書エラー	設定をご確認ください
認証方式が変更されました。	アプリ認証	アプリからの認証方式とアンマッチ	UM で設定をご確認ください
「年」の値が不正です。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
パスワードが違います	アプリ認証	入力エラー	再入力してください
「パスワード」	アプリ認証	入力エラー	入力内容をご確認いただき

付録

が入力されていません。			き、再入力してください
パスワードに利用できない文字が含まれています。	アプリ認証	パスワード登録時のエラー	アプリ操作をご確認ください
パスワードの桁数が超過しています。	アプリ認証	パスワード登録時のエラー	アプリ操作をご確認ください
パスワードの桁数が不足しています。	アプリ認証	パスワード登録時のエラー	アプリ操作をご確認ください
パスワードの有効期限が切れました。パスワード再設定を行ってください。	アプリ認証	パスワード有効期限切れ	パスワードを再設定してください
パスワード初期化がサポートされていない認証方式です。	アプリ認証	システムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
パラメータエラーです。終了します	アプリ認証	スキーム起動パラメータ不備	設定をご確認ください
半角英字を入力して下さい。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
半角英数を入力して下さい。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
半角英数記号を入力して下さい。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
日付が無効です。	アプリ認証	証明書エラー	設定をご確認ください
不正な接続先 URL です。 「http://」または、「https://」で始まる URL を入力してください。	アプリ設定	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
不明なエラーが発生しました。	アプリ認証	証明書エラー	設定をご確認ください
ブラウザサービスを利用できません	Web ブラウザ	Web ブラウザーサービスエラー	ー
「分」の値が不正です。	アプリ画面	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
ホスト名が一致しません。	アプリ認証	証明書エラー	設定をご確認ください
ホスト名が解決できませんでした。	アプリ画面	通信エラー	通信設定をご確認ください
本機能はこのサーバではサポートされません。	Web ブラウザ	Web ブラウザー	接続先サーババージョン

付録

		ビスサーババージョン未サポート	をご確認ください
まだ有効ではありません。	アプリ認証	証明書エラー	設定をご確認ください
無効な書式が入力されました。	アプリ設定	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
名称が〇〇文字を超えています	Web ブラウザ	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
名称を入力してください	Web ブラウザ	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
メールアドレスが見つかりません。	アプリ認証	自己初期化要求時のメールアドレス入力間違い	アプリ操作をご確認ください
メモリエラー	アプリ画面	端末の影響によるエラー	他アプリを終了、又は本アプリを再起動してから再実行をお試しください
メモリ不足です。	アプリ画面	端末の影響によるエラー	他アプリを終了、又は本アプリを再起動してから再実行をお試しください
メモリ不足により処理を継続できなくなりました。再ログインして下さい。現象が改善しない場合、他アプリケーションを終了して下さい。	アプリ画面	端末の影響によるエラー	他アプリを終了、又は本アプリを再起動してから再実行をお試しください
メモリ不足によるエラー発生しました。	アプリ画面	端末の影響によるエラー	他アプリを終了、又は本アプリを再起動してから再実行をお試しください
有効期限が切れています。	アプリ認証	証明書エラー	設定をご確認ください
「ユーザ ID」が入力されていません。	アプリ認証	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
ライセンスを取得できませんでした。	アプリ認証	通信エラー	再実行をお試しください
リソースが不足しています。作業をするための容量を確保できません。 画像のリサイズに失敗しました。 撮影サイズを小さくして再度取得する	アプリ画面	端末の影響によるエラー	他アプリを終了、又は本アプリを再起動してから再実行をお試しください

付録

もしくは起動中のアプリケーションを終了させ空き容量を確保してください。			
利用可能時間外です。	アプリ認証	UM で利用時間設定されているため	UM で設定をご確認ください
利用開始メールを送信していないため利用できません	アプリ認証	UM から初期化メールを出していない	アプリ操作をご確認ください
ログインに失敗しました。	アプリ認証	ブランディング項目：パスワードの不一致	アプリ操作をご確認ください
「〇〇」を入力して下さい。	アプリ設定	入力エラー(必須項目)	入力内容をご確認いただき、再入力してください
〇〇を開けませんでした	VPN サービス	VPN サービス起動エラー	—
〇〇以下の値を入力して下さい。	アプリ設定	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください
〇〇以上の値を入力して下さい。	アプリ設定	入力エラー	入力内容をご確認いただき、再入力してください

2. 企業管理画面エラー一覧

下表はメッセージの昇順で並んでいます。

メッセージ	操作画面	説明	対応
csv のデータは、〇〇件以内にして下さい。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
CSV ファイル(拡張子が「csv」であるファイル)を指定してください	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
CSV ファイルを指定してください (〇〇ファイルが指定されました)	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
DB アクセスエラーが発生しました。	企業管理画面	一般的な DB システムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
該当するユーザが存在しません。	企業管理画面	一般システムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
該当レコードが存在しません。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
起動パラメータが不正です。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
空データを送信しようとしてしました。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
システムエラーが発生しました。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
指定されたサービスはご利用できません。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
指定されたユーザ ID は使用中です。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
指定された端末 ID は既に他のユーザに割り当てられています。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
情報を取得できませんでした。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
セッションが無効です。	企業管理画面	セッション無効	なし
セッションタイムアウトが発生しました。	企業管理画面	セッションタイムアウト	なし

付録

日時の値が不正です。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
入力値が不正です。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
パスワードが一致しません。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
パスワードは英字(大文字)、英字(小文字)、数字の3種類を必ず組み合わせ、8文字以上32文字以内で入力して下さい。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
パスワードを入力して下さい。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度確認してください
ファイルが開いたままか、又は見つかりませんでした(ファイルが開いたままの場合は閉じてから再度取込をおこなってください)。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
ファイルが存在しません。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
ヘッダ行が存在しないか、ヘッダ行のカラム名が不正です。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
未知のパラメータを受信しました。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
ユーザIDに「!#\$%&' *+/?^_`{ }~.」の記号は使用できません。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
ユーザIDに「@」は使用できません。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
リクエストパラメータエラーです	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
レコードがありません。	企業管理画面	一般システムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
レコードが既に存在します。	企業管理画面	一般システムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください

付録

〇〇でエラーが発生しました。	企業管理画面	一般的なシステムエラー	ヘルプデスクにご連絡ください
〇〇までパスワードは変更できません。	企業管理画面	入力値不正	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください
〇〇ユーザ分の空きがありません。	企業管理画面	ユーザ追加時	管理画面での操作内容をもう一度ご確認ください

用語集

用語	説明
MCOP 認証	「Mobile Connect One-time Password 認証」の略称で、「乱数表中の位置情報」をパスワードにした、ソフトウェアによるユーザ認証方式
Radius 連携	Radius (Remote Authentication Dial In User Service) の設定
SSL-VPN アクセスサービス	暗号化に SSL(Secure Sockets Layer)を利用した VPN(Virtual Private Network)サービスの こと
UM	サービスを利用するための、ユーザ管理を行う Web サイト エンドユーザーの登録や利用するサービスの設定ができる
アカウントロック	一定回数以上認証に失敗するとアカウントがロックされ、ログイン不可となる また、管理者により UM 画面からアカウントロック解除が可能
アダプタ設定	各サービス利用時の上限数値やフォルダ名などの設定
仮登録	ユーザーアカウント新規登録後、ユーザが初回ログインする前のアカウントの登録状況 また、管理者によるユーザーアカウントの新規登録操作のこと
企業管理者	契約企業の管理者で、最大 6 名が利用可能 UM 画面でユーザ管理（登録、削除、サービス設定、共通設定）が可能
機体認証	機体の個別情報を利用し、接続端末を認証する方式
サービス	クライアント端末に表示するグループウェアやメールシステムなどのこと
部署	ユーザの所属している部署 部署の単位で該当部署に所属するユーザに対して一括設定を行うことが可能
ポリシーパターン	特定の設定の集まり。一括して、設定定期用可能。利用しない場合は、企業共通の設定が 適用される
本登録	ユーザーアカウントを新規登録後、ユーザが初回ログインしたあとのアカウントの登録状 況 また、ユーザによる初回ログイン操作のこと
利用停止	管理者により、UM 画面からユーザ情報を保持したままログイン不可とすることが可能 また、管理者により UM 画面から利用停止解除が可能